

# BBLセミナー プレゼンテーション資料

2021年4月7日

「モンゴル国前国家開発庁長官が語る『長期ビジョン2050』  
と日本への期待」

バヤルサイハン・バンズラグチ Ph.D

(モンゴル国前国家開発庁長官 / 駐日モンゴル国大使館・経済貿易参事官)



# モンゴル国長期ビジョン2050と 日本への期待



**バヤルサイハン・ハンズラグチ Ph.D**  
**駐日モンゴル国大使館・経済貿易参事官**  
**2021年4月7日**

# 概要

1. **モンゴル国長期ビジョン2050、実現法律整備**
2. **国際協力：日本への期待**
3. **モンゴル投資・貿易環境改善について**

# モンゴル国の憲法改正と開発政策の位置付け

## (2019年11月改正成立)

6.2. 天然資源を使用する国の政策は、**長期開発政策に基づき**、現在および将来の全ての国民が健康で安全な環境で生活する権利を保障し、地下資源の利益を国家資源基金に集中させ、平等、公正に分配するものとする。

25.1.7. [国家大会議（国会）は] 政府の財務、金融、課税、通貨政策、国の経済・社会開発政策と基本方針を明らかにし、開発政策及び国家安全保障政策に合致させて作成された政府行動計画、国家予算、その決算報告を承認する。**開発政策・計画は持続的、安定的であるべき。**

19.1.1. 政党は憲法第16.10条に従って設立され、**国の政策を遂行**するものとする。



# 開発政策、計画、その管理に関する法律

(2020年5月改正成立)

## 第5条 開発政策・計画の原則

5.2.4. 「安定的、持続的、継続性」とは、開発政策・計画文書を作成・企画・決定・実施する際に、**政策的安定性を維持し、以前に決定した長期政策・計画文書の実施結果・評価に基づくことを言う。**

5.3. モンゴル国大統領選挙立候補者、国家大会議および県・都・郡・区の議会選挙に参加する政党・連合は、**選挙公約を国家安全保障大綱ならびに国家大会議で決定した開発政策・計画文書に合致させて作成する。**

5.5. 本法律に規定する原則に合致させ国家大会議で決定した開発政策・計画文書は持続的に実施され、**新たに作られた国家大会議・内閣は当該文書を継続して実施する義務を有する。**



# 開発政策、計画、その管理に関する法律

(2020年5月改正成立)

## 第24条 禁止事項と責任

24.1. 選挙公約を、**モンゴル国の長期開発政策目標を達成するために作成し決定した中期開発政策・計画の文書に合致させて作成していない政党・連合が選挙に参加することを禁止する。**

24.2. **モンゴル国の長期開発政策、開発目標を持ったプログラム、モンゴル国開発五カ年基本指針の実施に向けられていない政府行動計画（プログラム）を国家大会議が承認することを禁止する。**

※ **上記の条文により、選挙・政権交代にかかわらず長期開発政策を最上位とする開発政策体系が維持されることが法的に保証されたことになる。**



# 開発政策・計画の種類と期間

● 国会承認済み ● 作成中

長期 30年まで



“長期ビジョン2050”  
モンゴル国長期開発計画



中期 5～10年

10年

- 開発目標プログラム
  - 人間開発目標プログラム
  - 社会開発目標プログラム
  - 経済及びインフラ開発目標プログラム
  - 自然環境目標プログラム
  - ガバナンス目標プログラム
  - 地域開発目標プログラム
  - 国家競争力向上目標プログラム

5年

- モンゴル国開発5カ年基本方針  
(付録：公共投資プログラム)
- 首都・県開発5カ年基本方針

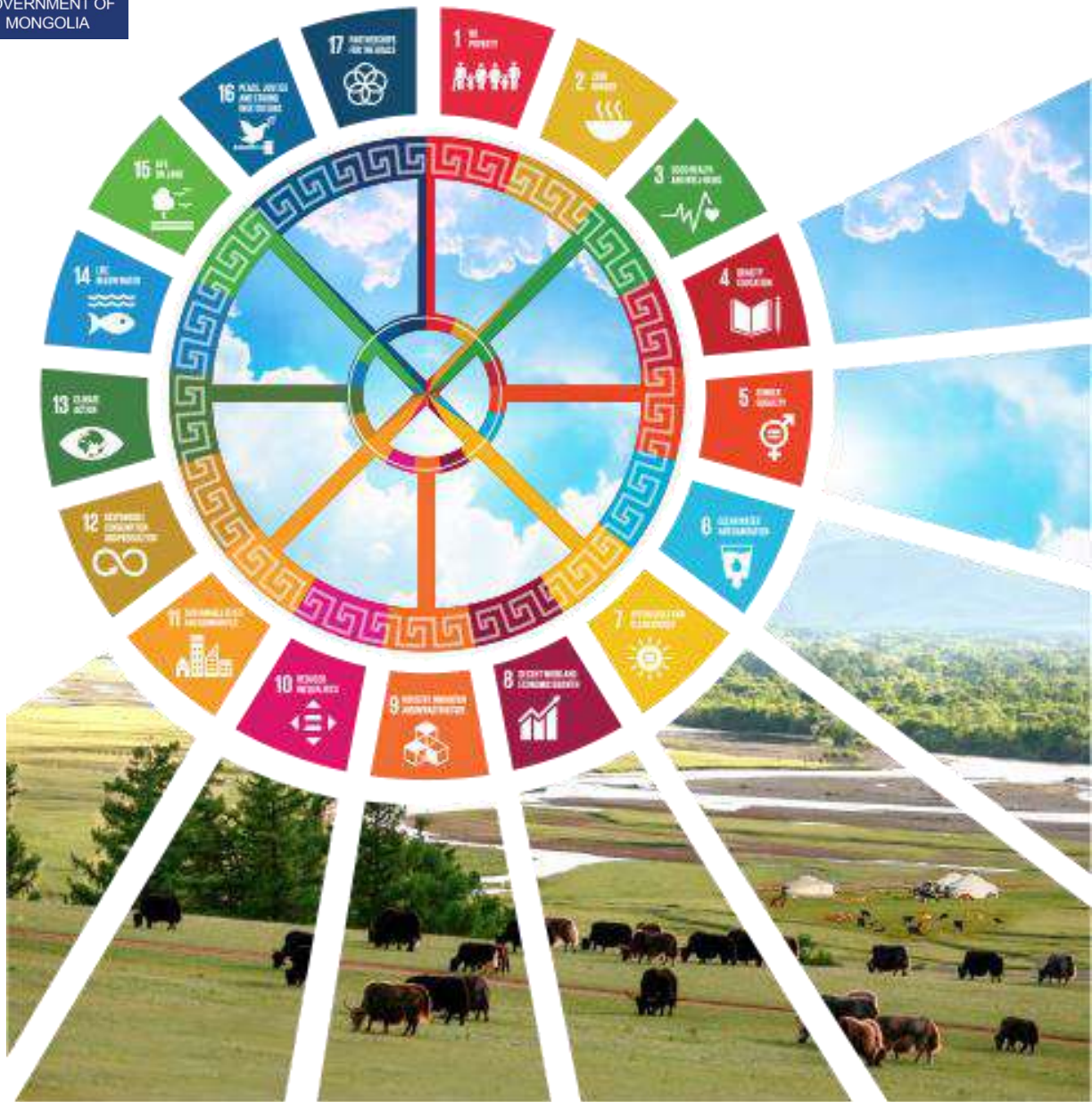
短期 1～4年

4年

- 政府行動計画（プログラム）
- 政府行動計画実施計画（プラン）
- 首都・県知事行動計画

1年

- 国家開発年次計画（プラン）
- 国家予算
- 首都・県・市開発年次計画
- 地方予算



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
**GOALS**

# MONGOLIA

自発的国家レビュー 2019  
UN High-Level Political Forum

焦点となる開発の課題：大気汚染  
2020年に首都圏空気汚染40%カットに成功





# モンゴル国の現在：世界の発展各種指数

92 (189)

人間開発指数  
Human  
Development Index

103 (189)

教育指数  
Education Index

107\*(189)

平均寿命  
Life Expectancy

102 (141)

世界競争力指数  
Global  
Competitiveness  
Index

102 (136)

旅行・観光競争力指数  
Travel and Tourism  
Competitiveness

180\*(192)

農業食糧生産量  
Agricultural and  
Food production

...

畜産業輸出量など  
Livestock Products  
Export  
etc

**知的能力では世界7位ですが**

- 知的能力活用では49位、
- 能力スキルの開発では59位、
- 製造能力では111位

## 今現在の地位？

## 何をするか？ 掲げる9つの目標

## どこに辿り着くか？

モンゴル国社会経済指数	現在
	(2019年)
人間開発点数	0.74 point
貧困率	28.4 %
失業率	8.6 %
競争力点数	52.6 point
事業指数	67.8 point
デジタルガバナンス 開発指標	0.5824 point
グローバル化指標	56.97 point
労働力率	61 %
一人当たりGDP	4,294.1 USD



国民の共通価値



人間開発



生活の質と中間層



経済



ガバナンス



グリーン成長戦略



安心かつ  
安全な社会



地域および  
地方の開発



ウランバートル市  
と衛星都市

### 目標結果-2050 /長期ビジョン-2050/

2025	2030	2050
0.77	0.85	0.9
20	15	5
7.8	7	3
58.0	61.0	73
70.0	72.5	82.5
0.6358	0.8	0.9
61.29	63.99	74.79
63	65	70
<b>6520</b>	<b>12054</b>	<b>38359</b>

# 長期ビジョン2050は基本概念は人間開発が中心、人間開発指数を0.9へ引き上げる。

ガバナンス

グリーン成長戦略

国民の共通価値



国家安全保障

社会

経済

# 国民の共通価値



国の誇りと  
団結

**目標 1.1.**  
国家体制の伝統、歴史・文化的記念物、文学・芸術作品を通じて国の誇りを確立し、愛国心と団結を確かなものとする。



遊牧文明を  
有する  
モンゴル

**目標 1.2.**  
国民的精神、継承文化、意識に立脚した創造的モンゴル人を中心とする遊牧文明を維持した主導的な国になる。



モンゴル語と  
文字

**目標 1.3.**  
モンゴル語と文字を国の価値観の構成要素として、国民すべてが高い質で取得し使用するものとする。



学術研究 -  
社会啓発

**目標 1.4.**  
価値観研究と国際モンゴルの先駆的方針であるモンゴルの歴史・言語・文化・習慣・遊牧文明・宗教・哲学に関する研究を行ない、それを公共の財産とすることにより高いレベルの社会的啓発を達成する。



世界の  
モンゴル

**目標 1.5.**  
世界にモンゴルの国としての価値観の免疫が確立され、モンゴル文化を広げ、対外的な威信と評価を高め、外国に存するモンゴル人・モンゴル系諸族の協力を形成する。



## 教育

**目標 2.1**  
全国民に質の高い教育を受ける  
平等な機会を創出し、教育を自己啓発、家庭生活の保証、国の発展の基盤として生涯学習体制を強化する。



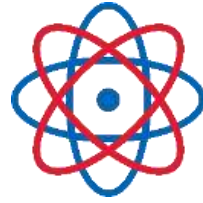
## 健康

**目標 2.2.**  
健康的な習慣とアクティブなライフスタイルを持つ国民を育成し、質の高い包括的かつ効果的な保健医療制度を発展させる。



## 家族

**目標 2.3.**  
持続可能な人口増加を促進し、活発で創造的な国民と家族を築く。



## 科学と イノベーション

**目標 2.4.**  
国際的に競争力のある国としての科学・技術、イノベーションの体制を発展させる。



## 人に優しい 生活環境

**目標 2.5.**  
生活のニーズを満たした健康的で快適な環境をつくり、保証された食品を供給する。



## 労働市場

**目標 2.6.**  
労働経済のバランスを確保し、知識経済を創出し、すべての国民に仕事と収入を提供する。

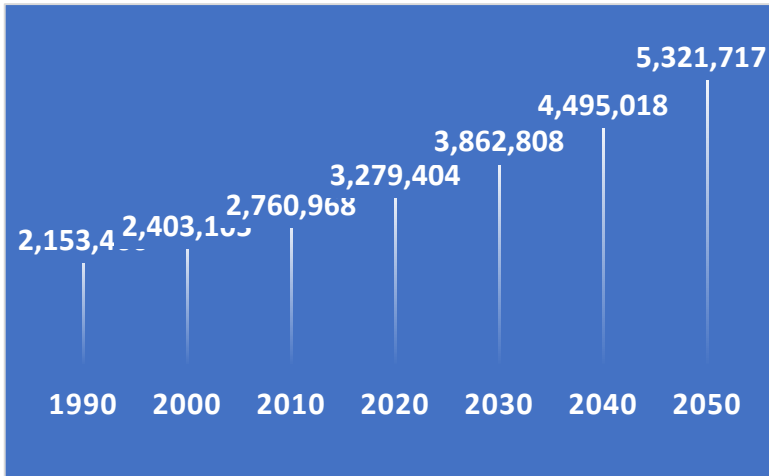


## モンゴル人の 遺伝資源

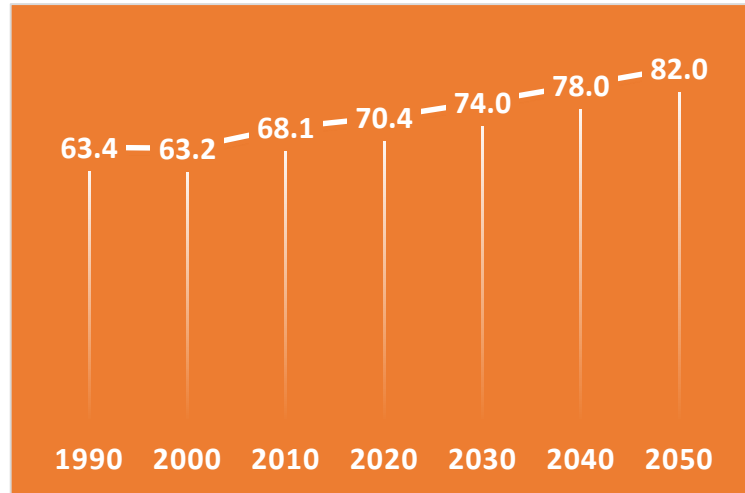
**目標 2.7.**  
モンゴル人の遺伝資源を保護し、リスク防止能力を強化し、モンゴル人の人間開発を支援する。



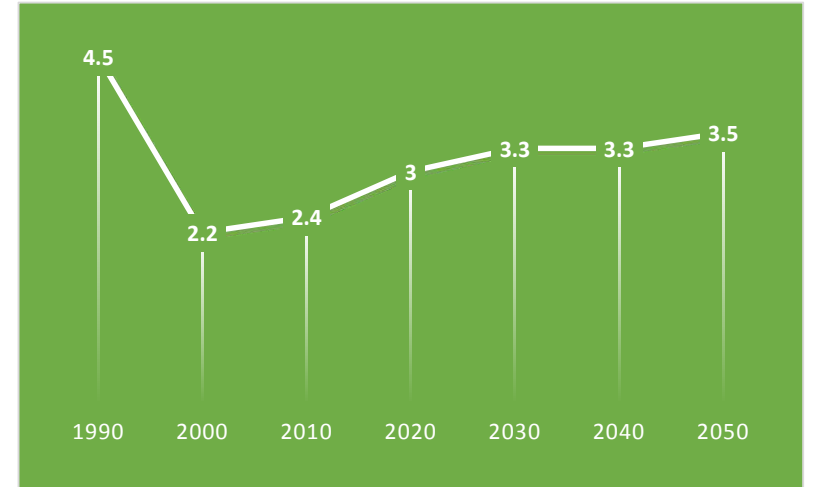
## 人口統計



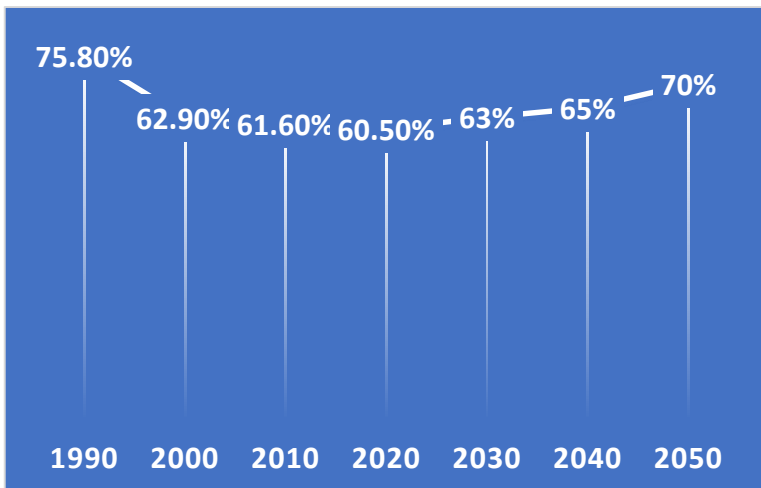
## 平均寿命



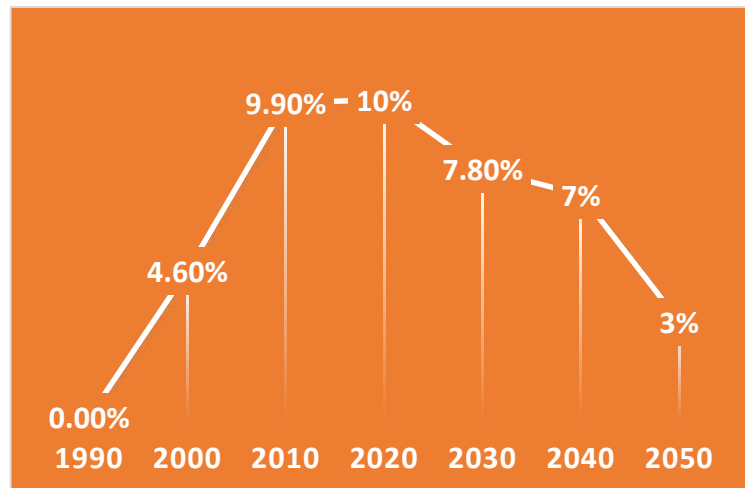
## 合計特殊出生率



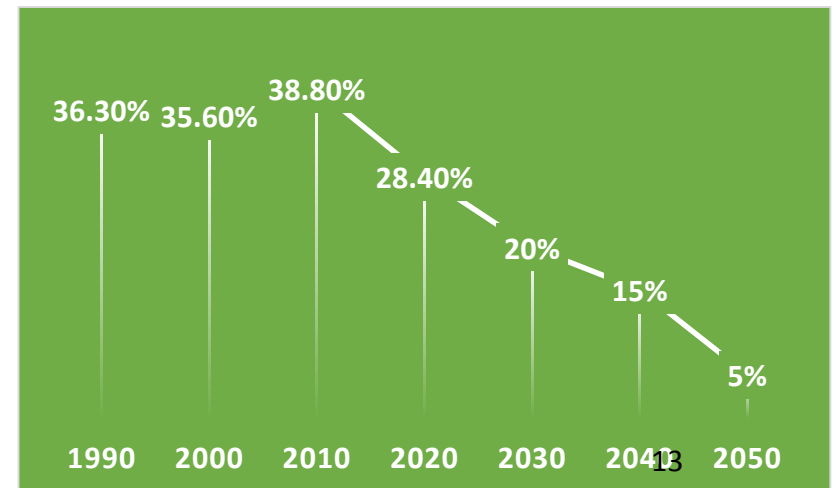
## 労働力率



## 失業率



## 貧困率



# 生活の質と中間層



## 社会保障と 保険制度改革

**目標 3.1.**  
生活を保証する社会  
保障サービスを発展  
させ、生活の質を向  
上させるための社会  
保険制度を強化する。



## 収入に適した 住宅

**目標 3.2.**  
世帯の購買力に見  
合った価格で、需  
要を満たした住宅  
を供給する条件を  
整備する。



## 就労と起業

**目標 3.3.**  
就労を支援し、事  
業展開方法とスキ  
ルを開発し、中小  
企業の競争力を向  
上させる。



## 中間層支援の ファイナンス

**目標 3.4.**  
中間層の拡大に向  
けた金融サービス  
を提供し、リスク  
から保護する。



## 健康で アクティブな 生活スタイル

**目標 3.5.**  
アクティブなライ  
フスタイルの国  
民・家族をサポートし、体育・ス  
ポーツに優しい環  
境を作る。



## 国土管理

**目標 3.6.**  
スマートで国民中心  
の国土統合管理体制  
を実装することによ  
り、平等・公正、国  
家経済安全保障、持  
続可能な開発を実現  
する。



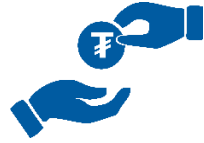
## 豊かな モンゴル

**目標 4.1.**  
安定したマクロ経済環境を作り、中間層を社会の多数を占める層にする。



## 経済の 優先分野

**目標 4.2.**  
経済の優先分野を  
発展させ、輸出志  
向型経済を創出す  
る。



## スマートな 金融市場

**目標 4.3.**  
国際金融市場に接  
続された多方向かつ  
包摂的な金融シス  
テムを発展させる。



## 地域協力

**目標 4.4.**  
地域の経済と貿易の統合に参加し、貿易を簡素化する。



## 競争力のある 製品ブランド

**目標 4.5.**  
国際的に競争力のある個人事業、中小企業を育成し、雇用を増やす。



## 国の資源基金

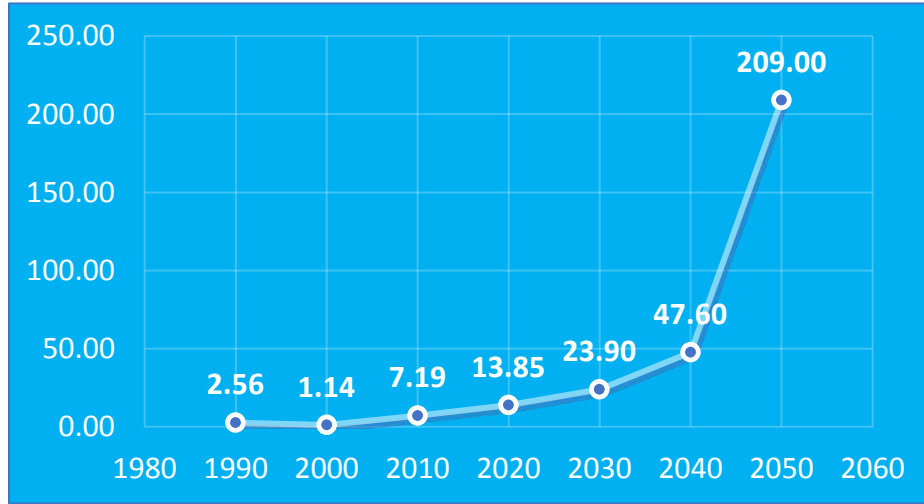
**目標 4.6.**  
経済の多様化、イノベーション、新技術、人間開発、グリーン開発目標を支援できる、国際的に認められたウェルスファンドを設立する。



# 経済目標指数



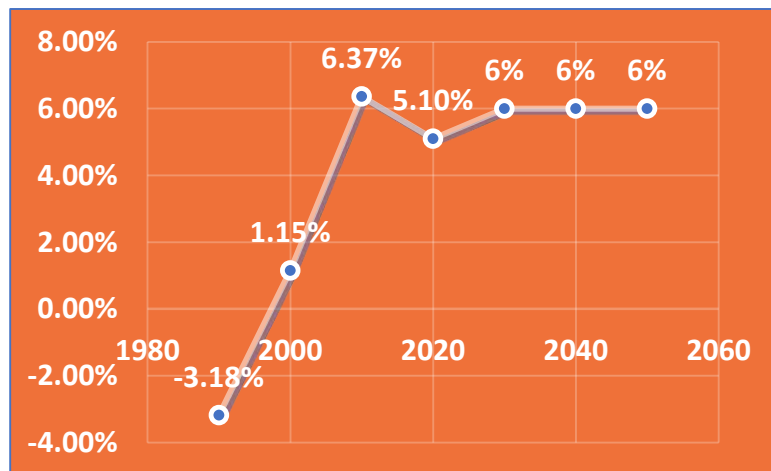
## 国内総生産 GDP /bIn USD/



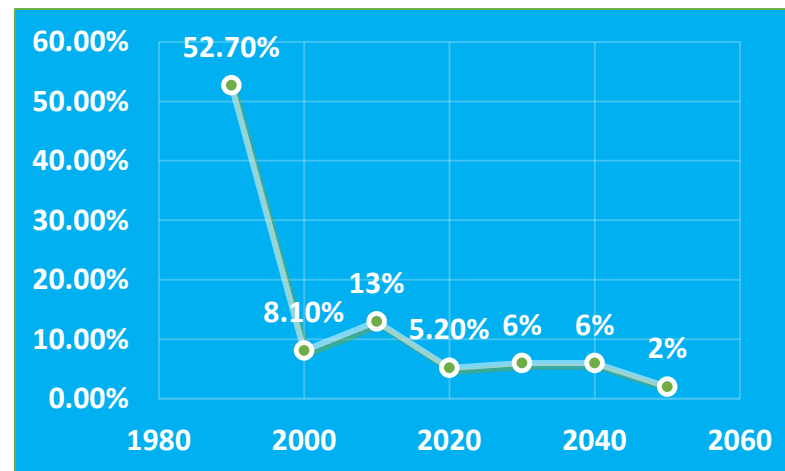
## 一人当たりGDP /USD/



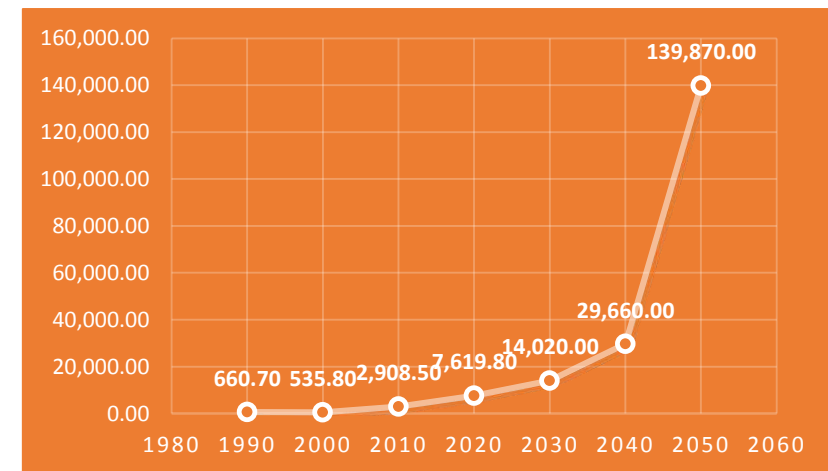
## 年間平均経済成長



## インフレ



## 輸出 /mIn USD/



# 経済優先分野：製造国へ、輸入から輸出国へ

## ЭДИЙН ЗАСГИЙН ТЭРГҮҮЛЭХ САЛБАРУУД

**Уул уурхай**  
地下資源開発産業（高付加価値付製品造り）

**Боловсруулах аж үйлдвэр**  
加工製造、産業振興

**Эрчим хүч**  
エネルギー、電力産業

**Тээвэр ложистик**  
流通、物流産業

**Төрөлжсөн аялал жуулчлал**  
多様な観光産業

**Бүтээлч үйлдвэрлэл**  
創造的産業

# 經濟：モンゴル石油精煉プラント



## МОНГОЛ ГАЗРЫН ТОС БОЛОВСРУУЛАХ ЦОГЦОЛБОР



**Байршил:** Дорноговийн Алтанширээ сум  
**Хүчин чадал:** Жилд 1.5 сая тонн газрын тос боловсруулах  
**Бүтээгдэхүүн:** Автобензин, түлш, онгоцны түлш, шатдаг хий  
**Бүтээгдэхүүний чанар:** MNS, Euro 5 стандарт

Шатахууны  
**ИМПОРТЫН  
 ХАМААРЛГҮЙ**  
 болно

Цогцолбор дагасан  
**ЖИЖИГ ДУНД  
 ҮЙЛДВЭРЛЭЛ**  
 хөгжино



**ЭДИЙН ЗАСАГТ ҮЗҮҮЛЭХ НӨЛӨӨ**

Дотоодын нийт  
 бүтээгдэхүүн  
**10%**  
 нэмэгдэнэ.

Багадаа  
**600**  
**АЖЛЫН БАЙР**  
 шинээр бий  
 болно.

Валютын  
 гарах урсгал  
**20%**  
 буурна.

**АВТОБЕНЗИН,  
 ТҮЛШНИЙ ҮНЭ  
 20-30%  
 ХЯМДАРНА**



ГАЗРЫН ТОСНЫ ЦОГЦОЛБОРЫН ДЭД БҮТЦИЙН  
 БҮТЭЭН БАЙГУУЛАЛТЫГ ХИЙЖ ДУУСГААД БАЙНА.



27KM ТӨМӨР ЗАМ



17.2 KM 100 ТОННЫН  
 ХҮНД ДААЦЫН АВТО ЗАМ



110 КВТ-ЫН ЭРЧИМ  
 ХҮЧНИЙ ШУГАМ



**ҮЙЛДВЭР БАЙГУУЛСНААР  
 НИЙГЭМ, ЭДИЙН ЗАСАГТ  
 ҮЗҮҮЛЭХ ҮР НӨЛӨӨ**

- Бүх төрлийн татвар болон ногдол ашгаас улсын төсөвт дорвитой хувь нэмэр орох болно.
- Газрын тосны олборлолт, тээвэрлэлт, боловсруулалтыг дагаад эдийн засгийн бусад салбарууд хөгжиж, ажлын байр нэмэгдэнэ.
- Гадагш гарах валютын урсгал нилээд хэмжээгээр буурна.
- Монгол улс эдийн засгийн нэгэн шинэ тулгууртай, эрчим хүчний бааз суурьтай болно.
- Техник, технологийн дэвшлийг авчирна.



**2024 ОНД:  
 ТҮЛШ  
 ШАТАХУУНЫ  
 ҮЙЛДВЭРЛЭЛ**

ШИНГЭРҮҮЛСЭН ХИЙ  
 АВТОБЕНЗИН  
 ДИЗЕЛЬ  
 ОНГОЦНЫ ТҮЛШ  
 ЗУУХНЫ ТҮЛШ



**2026 ОНД:  
 НЭМҮҮ ӨРТӨГ  
 ШИНГЭСЭН  
 БҮТЭЭГДЭХҮҮН**

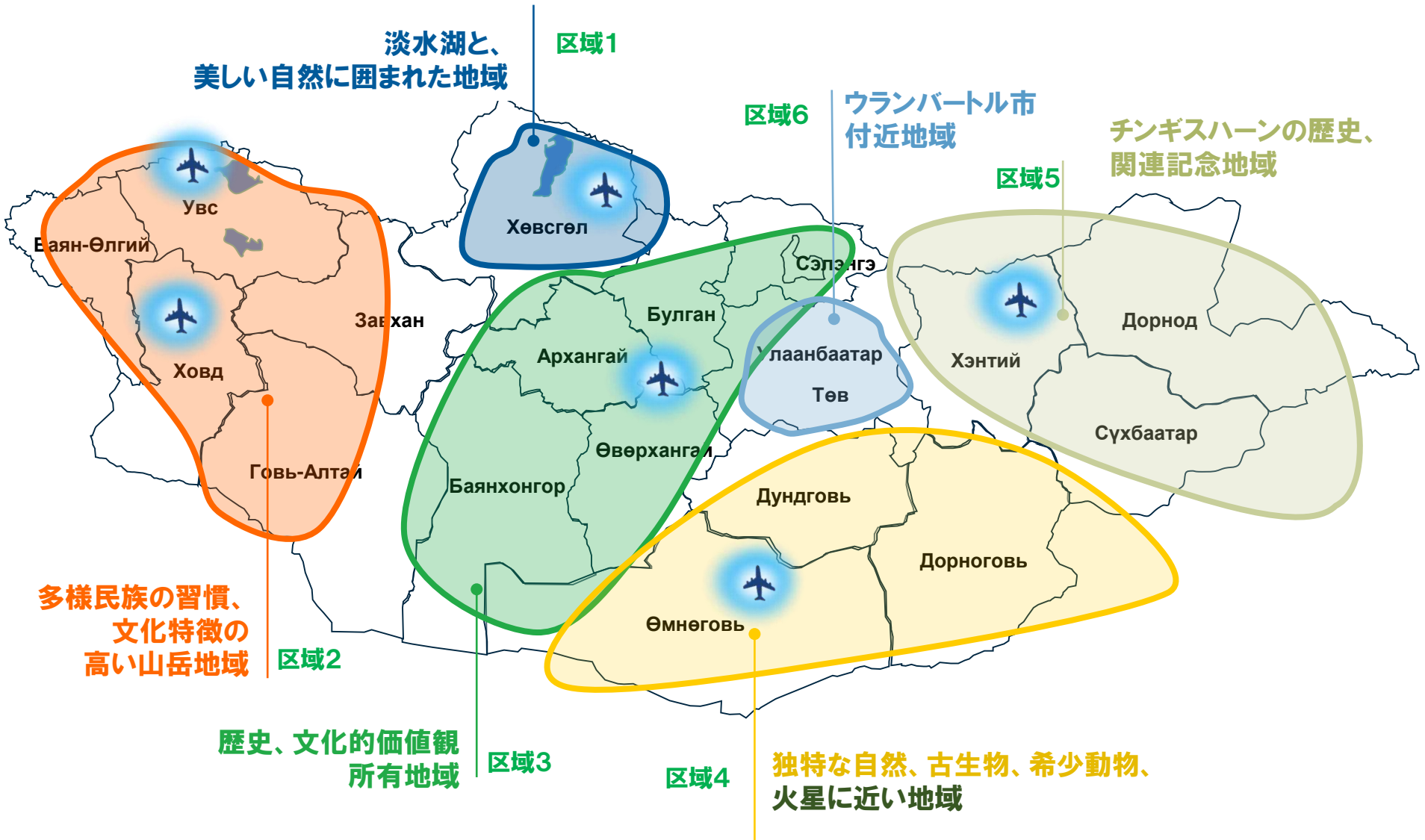
ТОС  
 ТОСОЛГООНЫ  
 МАТЕРИАЛ  
 ПАРАФИН ВАКС



**2030 ОНД:  
 НЕФТЬ-ХИМИЙН  
 ЦОГЦ АЖ ҮЙЛДВЭР**

НЕФТЬ-ХИМИЙН  
 ҮЙЛДВЭРЛЭЛ  
 ХИМИЙН ТҮҮХИЙ ЭД

# 経済：観光産業を地理、自然、歴史、文化に基づいて地域的に開発



**限りのない自然観光資源： 自然との触れ合い、高原、大草原、淡水湖**



# 経済：観光を基幹産業に開発



**限りのない自然観光資源： 満天の星空、乗馬、ラクダツアーなど**



# 経済：観光を基幹産業に開発



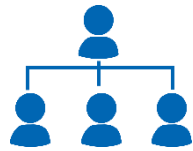
限りのない観光資源：多様民族文化体験、ノマディックなモンゴル





## スマートな ガバナンス

**目標 5.1.**  
権限の分配、監査、  
バランスを合理化し、  
ガバナンスの安定性  
を確保する。



## スマートな 組織構造

**目標 5.2.**  
行政機関の構造と組  
織を合理的に定義す  
ることにより、機能  
と権限の分配を明確  
にする。



## デジタル モンゴル

**目標 5.3.**  
人間開発を支援した、  
効果的かつ効率的な  
電子政府を確立する



## 能力と倫理を 持つ公務員

**目標 5.4.**  
国民に奉仕する、  
専門的かつ有能で、  
透明性と効率を備  
えたインテリジェ  
ントな公務員を育  
成する。



## 人権を 尊重する社会

**目標 5.5.**  
市民社会-民間企業  
-政府の連携を強化  
することにより、国  
家開発政策、計画お  
よび実施に際し利害  
関係者の参加を満た  
した適切な体制を構  
築する。



## 汚職のない 行政

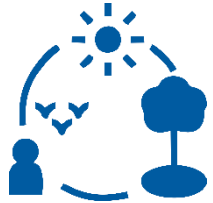
**目標 5.6.**  
国の正義の体系を強  
化することにより、  
汚職と役職を利用し  
た犯罪を減らす。



既に316の行政サービスを提供中



国民に需要のある行政サービスをもっと追加開発中



## エコ自然 原初的 エコシステム

**目標 6.1.**  
自然の価値と恩恵を評価して保護し、原初的エコシステムのバランスを維持する。



## 天然資源の恩恵

**目標 6.2.**  
天然資源を回復させて枯渇を抑止し、利用可能な資源量を創出し、自然の恩恵を次世代に継承する。



## 貴重な資源 としての水

**目標6.3.**  
水資源不足を防ぎ、地表水を蓄積し、需要を十分に満たすような環境をつくる



## 低炭素かつ生産性 と裨益効果の高い グリーン開発

**目標 6.4.**  
低炭素で生産性と裨益効果の高いグリーン経済を発展させ、気候変動を緩和するための国際的な取り組みに貢献する。



ウランバートル市の空気汚染  
80%削減



鉱山地の再生



湖のエコシステム



保証された飲水  
水資源



自然環境に  
優しい技術

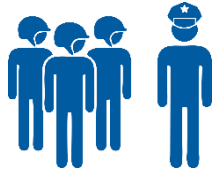


歴史地域の保全



希少動植物

# 安心かつ安全な社会



## 武力

目標 7.1.  
国の防衛体制を改善し、  
その能力を強化する。



## 不可侵の 国境

目標 7.2.  
国境の不可侵と国境周  
辺の安全を確保し、国  
境警備軍組織を発展さ  
せ、国境防衛能力を高  
める。



## 人と社会の 安心

目標 7.3.  
非伝統的な危機・リス  
クを減らし、リスクの  
予防と征圧する能力を  
強化し、人と社会に  
とって安心な環境を整  
備する。



## 法執行部門 の発展

目標 7.4.  
法執行部門の法的環境  
を改善し、インフラ開  
発を支援し、さらに労  
働条件を向上させ、専  
門的人材を育成し、競  
争力を高める。



## 情報の 安全性

目標 7.5.  
政府、市民、民間部門  
の情報の完全性、機密  
性、回遊性を確保し、  
競争力を高める



## インフラ

**目標 8.1.**  
インフラ統合ネットワークを介して地域の経済統合に完全に接続され、急速な経済成長を満たす基礎条件を整備する。



## 観光

**目標 8.2.**  
経済の優先分野と立地上の利点に基づいて、地域と地方の観光を発展させる。



## 持続可能な農牧業

**目標 8.3.**  
農牧業を、環境に優しい、気候変動に適応し、リスクに耐性を持ち、社会開発の傾向とニーズに合った、責任のある、生産性が高い、持続可能な経済の主要セクターとして発展させる。

# 地域および地方の開発： 国際高速道路、経済コリドー



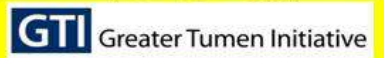
1. АЗИЙН АВТО ЗАМЫН СҮЛЖЭЭ: АН3, АН4, АН32, АН 35



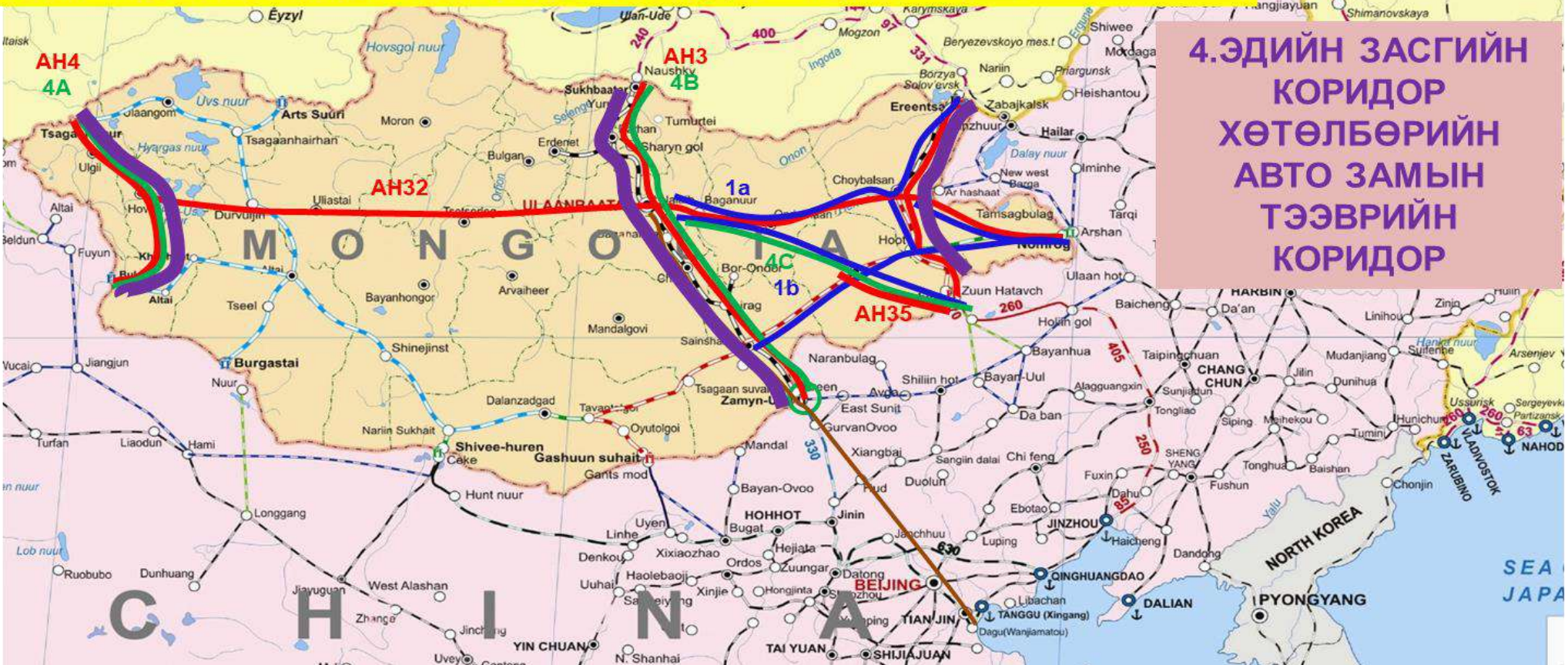
2. ТӨВ АЗИЙН БҮС НУТГИЙН ЭДИЙН ЗАСГИЙН ХАМТЫН АЖИЛЛАГААНЫ ТЭЭВРИЙН КОРИДОР : 4А, 4В, 4С



3. ИХ ТҮМЭН БҮСИЙН ТЭЭВРИЙН КОРИДОР 1а, 1b



4. ЭДИЙН ЗАСГИЙН КОРИДОР ХӨТӨЛБӨРИЙН АВТО ЗАМЫН ТЭЭВРИЙН КОРИДОР



# 地域および地方の開発： 鉄道政策

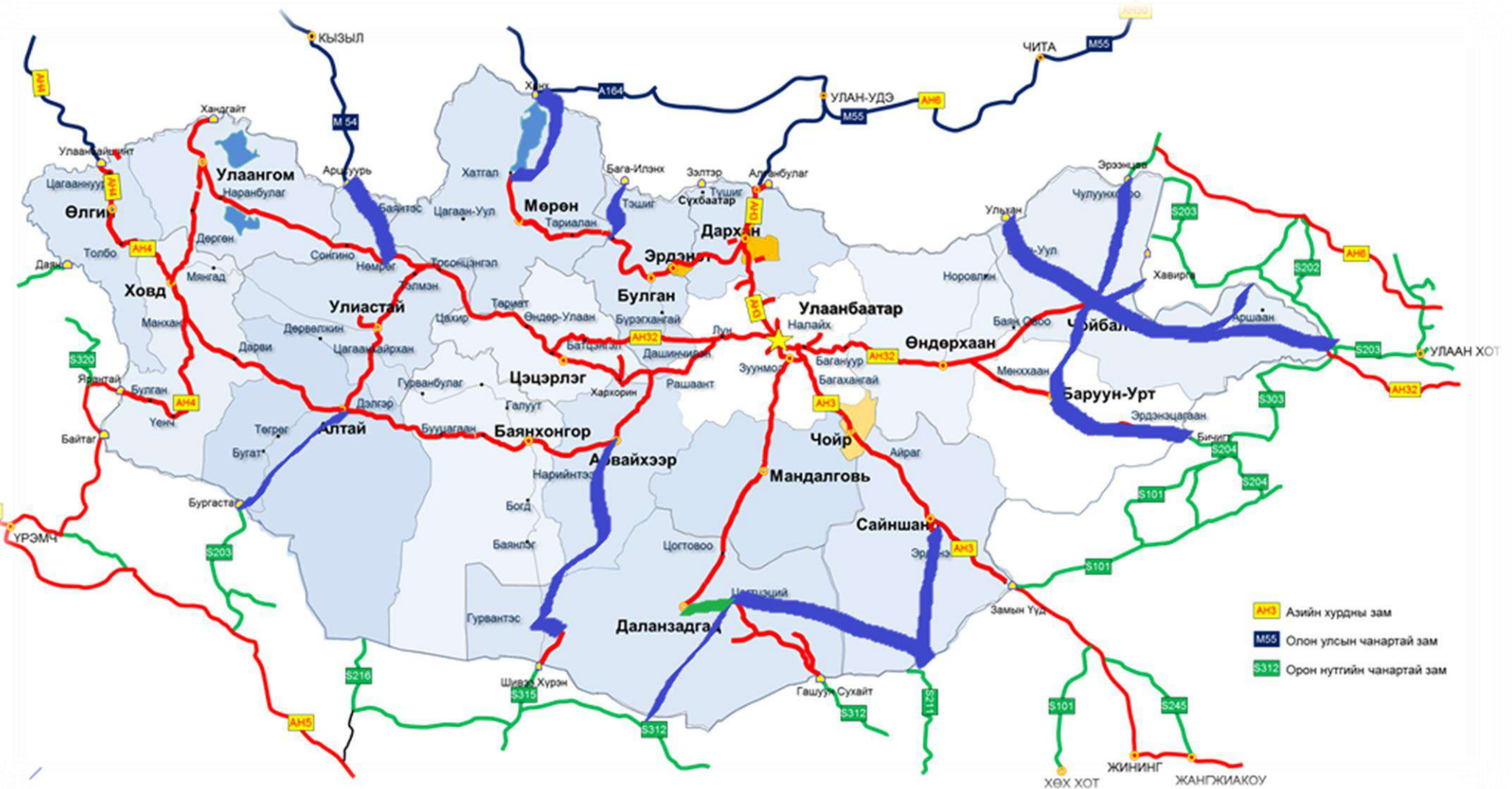




# 地域および地方の開発： 各県を周辺国境ゲートにつなぐ道路



## 各県庁所在地と国境通関を結ぶ道路交通ネットワーク





# ウランバートル市と衛星都市



## 人間中心の 都市

**目標 9.1.**  
市民の成長する機会を整えた、働く評価の高い、健康で元気な、創造的で知的な市民の生活する都市となる。



## 環境中心 ソリューション

**目標 9.2.**  
健康で安全な生活環境が整い、生態系のバランスのとれた、温室効果ガス排出の少ないグリーンテクノロジーを備えた快適な生活環境を持つ都市となる。



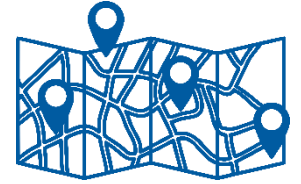
## 計画中心の 開発

**目標 9.3.**  
合理的な空間計画と適切な定住地体系を持った、力強く発展する衛星都市を備えた国際的に競争力のある首都圏として発展させる。



## 都市の 良いガバナンス

**目標 9.4.**  
安定した法的環境と、市の規則や基準を満たす優れたガバナンスを備えた都市となる。



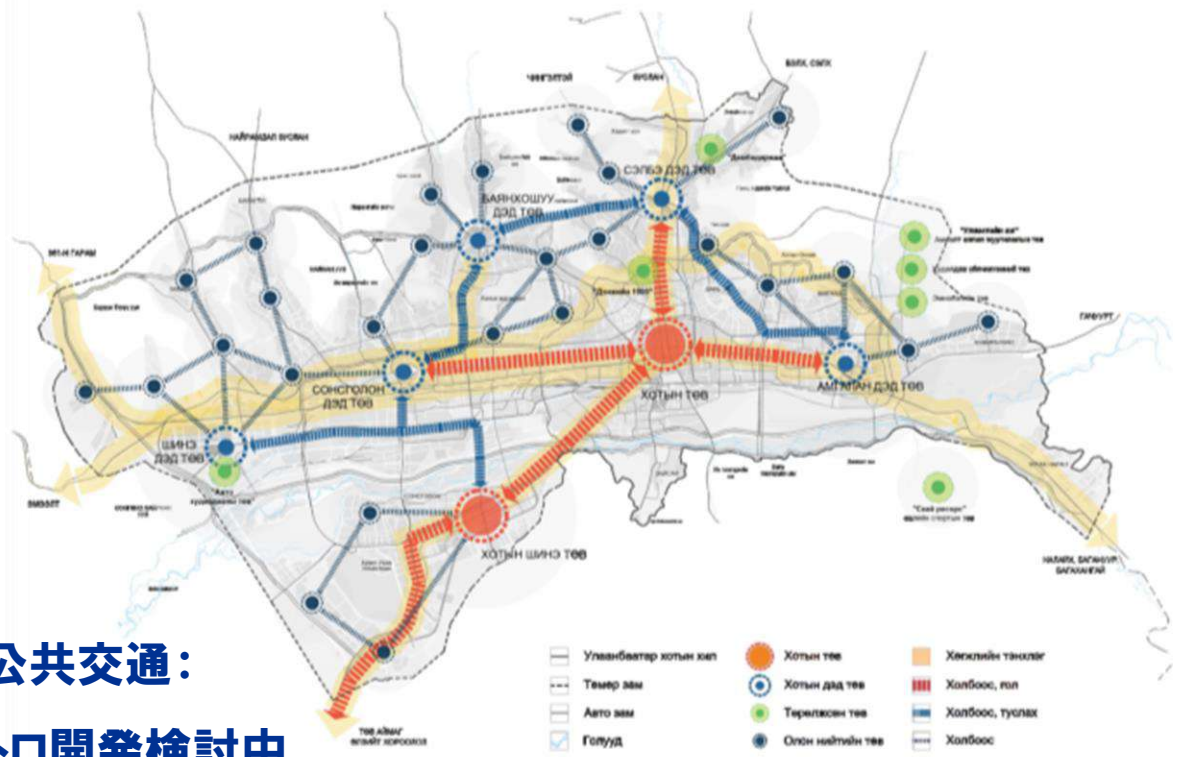
## 衛星都市

**目標 9.5.**  
国の特徴ある観光、文化サービス、産業を創出し、北東アジアの輸送・ロジスティクス及び国際関係のハブとなった衛星都市を開発する。

# ウランバートル市と衛星都市：副都心の開発

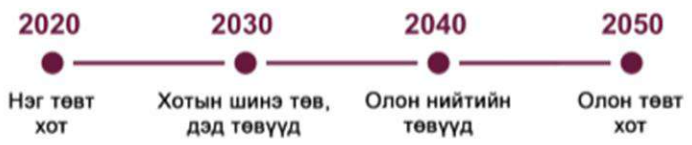


## ОЛОН ТӨВТ ХОТ



### 首都公共交通： UBメトロ開発検討中

Улаанбаатар хотын төвлөрлийг сааруулах зорилгоор соёл боловсрол, худалдаа үйлчилгээ, орон сууц, нийгмийн дэд бүтцийн хангамж бүхий хотын төв, дэд төв, төрөлжсөн төв, олон нийтийн төвүүдийг шинээр байгуулж олон төвт хотын тогтолцоог бүрдүүлнэ.



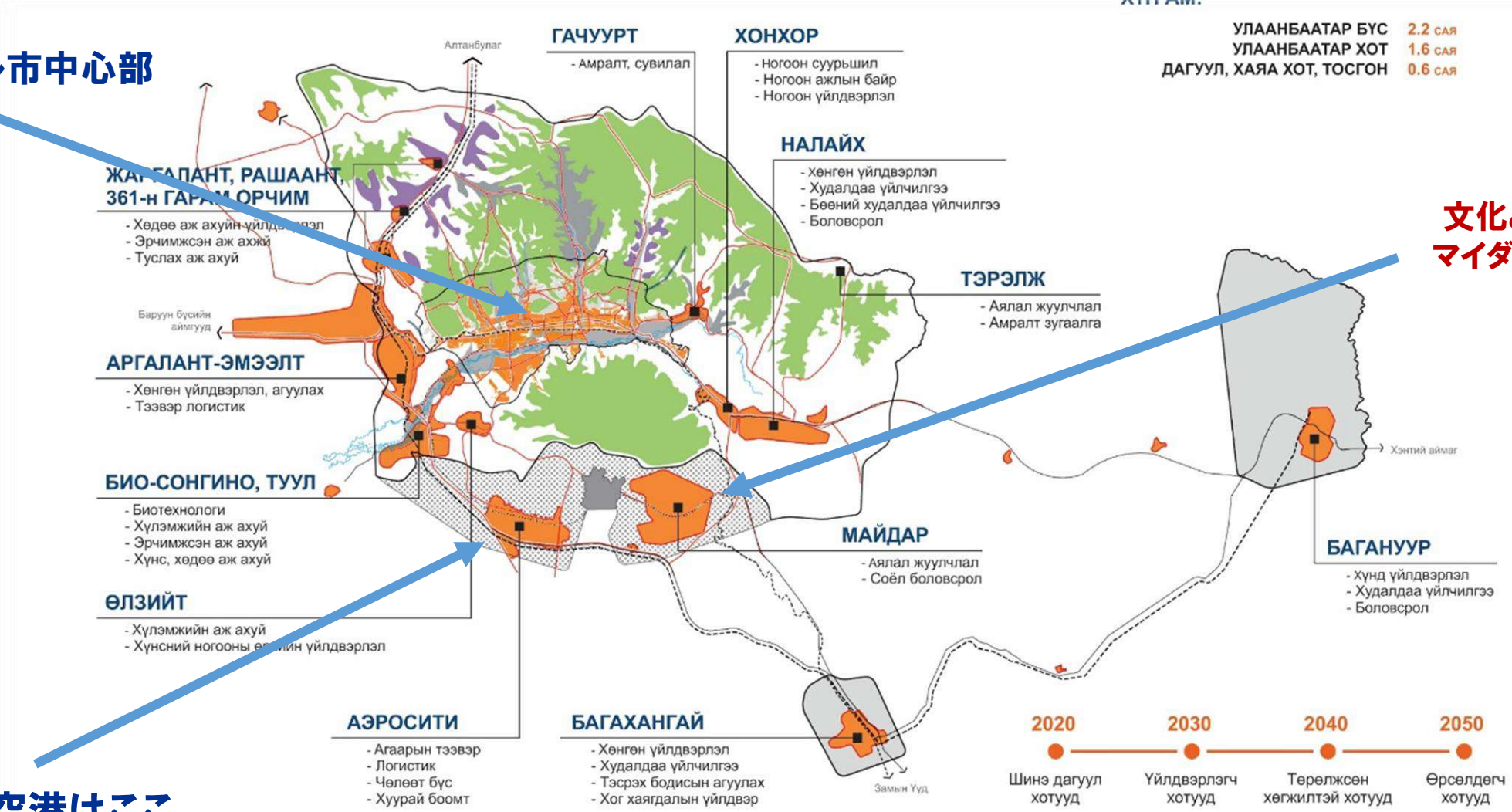
## ХӨГЖЛИЙН ТӨСӨӨЛӨЛ



# 首都圏の開発：新国際空港・衛星都市の開発

ウランバートル市中心部

新国際空港はここ、  
新空港衛星都市の開発



文化と教育の街  
マイダルの開発

2050

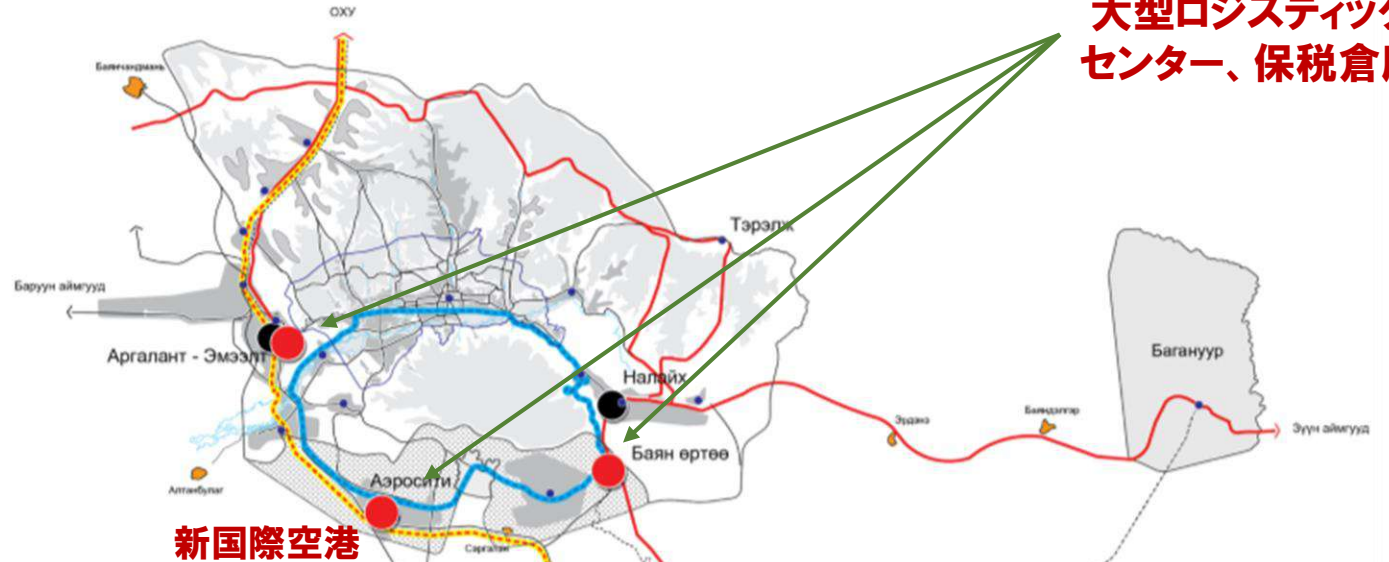
# ウランバートル市と衛星都市：北東アジア物流ハブ



## ЗҮҮН ХОЙД АЗИЙН АЧАА ТЭЭВРИЙН ЗАНГИЛАА ТӨВ

- **ЛОГИСТИК**
  - Баян өртөө
  - Аргалант-эмээлт
  - Аэросити
- **ТҮГЭЭЛТИЙН ТӨВ**
  - Улаанбаатар хотын 9 байшилд
- **ТӨРӨЛЖСӨН АГУУЛАХЫН АЖ АХУЙ /МЕГА/**
  - Аргалант-Эмээлт
  - Багахангай
  - Налайх

Олон улсын нисэх онгоцны шинэ буудал болон шинээр төлөвлөж байгаа Алтанбулагаас Замын-Үүд чиглэлийн Богдхан төмөр зам, АН-3 хурдны авто зам, эрчим хүчний сүлжээний томоохон төслүүдэд тулгуурлан Хөшигийн хөндий дэх Аэросити хотод Зүүн хойд Азийн ачаа тээврийн нэгдсэн зангилаа төвийг байгуулна.



**大型ロジスティックセンター、保税倉庫**

**新国際空港**

- Таних тэмдэг
- Төлөвлөж буй хотын логистик
  - Төлөвлөж буй төвлөрсөн агуулах
  - Дагуул хот тосгодын төв
  - Зорчигч тээврийн төмөр зам
  - Төлөвлөж буй ачаа тээврийн төмөр зам
  - Хөгжлийн тойрог зам
  - Төлөвлөж буй зорчигч тээврийн авто зам
  - Ачаа тээврийн авто зам



## ХАЯГДАЛГҮЙ ХОТ

## 低酸素社会を実現したスマートシティ

ДАХИН БОЛОВСРУУЛАХ

ЭКО ПАРК

ЭРЧИМ ХҮЧ ҮЙЛДВЭРЛЭХ

## IT技術、スマートグリッド

Хог хаягдлыг ангилан ялгах стандартыг хэрэгжүүлэн, дахин боловсруулах эко парк байгуулж, хог хаягдлаас эрчим хүч гаргадаг болно.

## グリーンエネルギー



リサイクルとアップサイクル技術でゴミのない街

# 長期ビジョン2050： 政策実施段階

モンゴル国長期開発政策“長期ビジョン2050” 9つ基本理念、47つ目標ごとに基本方針を定めている。



国民の共通価値



人間開発



生活の質と中間層



経済



ガバナンス



グリーン成長戦略



安心かつ  
安全な社会



地域および  
地方の開発



ウランバートル市  
と衛星都市

第一段階

2021-2030

第二段階

2031-2040

第三段階

2041-2050

# 長期ビジョン2050： 第一段階 /2021-2030/ の前期5カ年計画

## モンゴル国開発5カ年基本方針

## 2021-2025年

2020年8月28日に国会承認済み

### モンゴル国公共投資プログラム Public Investment Program

国家開発や財源に整合した公共投資プログラムを形成・管理する枠組みが構築される

ファイナンスが完全にまたは部分的  
に解決された  
150 プロジェクト

ファイナンスに取り組む必要あり  
88 プロジェクト

フィージビリティスタディと  
設計図が必要な  
98 プロジェクト

※ JICA技術協力プロジェクト：モンゴル公共投資計画策定能力強化プロジェクト実施中

## 2. 長期ビジョン2050年達成に多国との協力が必要、 日本との協力と日本への期待: モンゴル経済多様化

1. モンゴル・日本EPA実施促進
2. 加工製造、技術協力
3. 物流、観光のインフラ開発
4. 新空港の運営、周辺開発プロジェクト
5. 温室効果ガス削減、資源リサイクル
6. 人材、各種エンジニア育成
7. 地域・地方間の協力関係強化



## 2.1 モンゴル・日本経済連携協定： 協力基本方針

### 農牧産業

- ✓ ミルク、乳製品、牛肉、有機食品の生産;
- ✓ 動物の健康と獣医サービスの向上;
- ✓ モデルファームを設立;
- ✓ 熱処理で食肉加工などの食糧生産を開発する;
- ✓ 家畜の品種を改善するためのバイオテクノロジーの開発;

### 製造、加工業

- ✓ 製造業の多様化;
- ✓ 産業技術工業団地の開発;
- ✓ 国際的な高度な基準の導入による技術移転;

### 貿易と投資

- ✓ 貿易と投資を奨励する;
- ✓ 貿易を促進するため税関協力体制を奨励する;
- ✓ 貿易と投資分野(知識の普及と向上)における専門家、研修生、研究者の交換を奨励する;

## 2.1 モンゴル国の貿易に経済連携協定が与えた影響

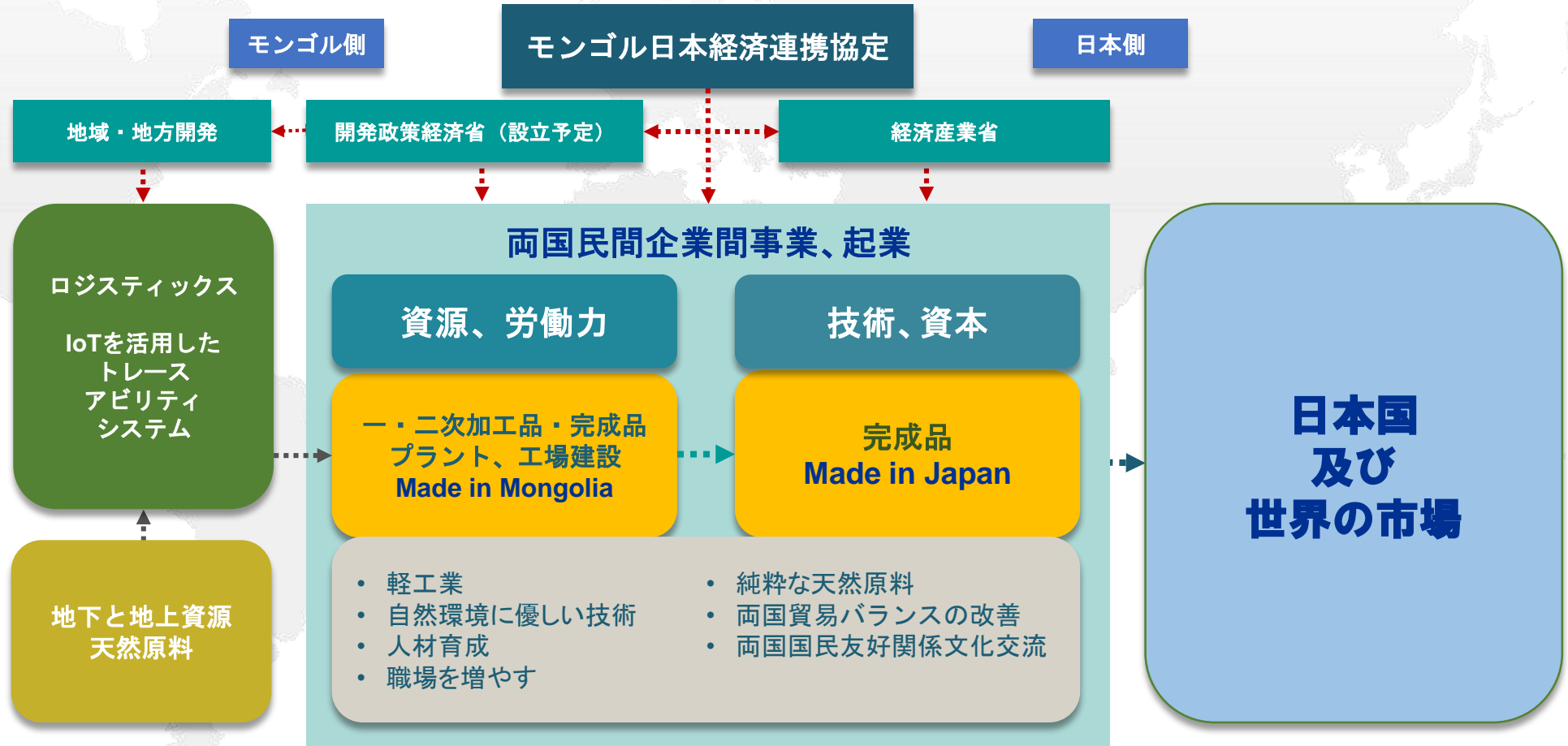
モンゴル・日本貿易額  
(過去6年間)

(百万ドル)

年	貿易額	輸入額	輸出額
2015年	294.9	274.6	20.31
<b>2016年</b>	<b>344.6</b>	<b>330.6</b>	<b>14.03</b>
<b>2017年</b>	<b>378.0</b>	<b>363.1</b>	<b>14.81</b>
<b>2018年</b>	<b>588.0</b>	<b>561.0</b>	<b>26.5</b>
<b>2019年</b>	<b>600.9</b>	<b>585.4</b>	<b>15.51</b>
<b>2020年</b>	<b>416.4</b>	<b>406.7</b>	<b>9.68</b>

## 2.2 加工製造技術協力で経済連携協定促進

# 国際ナショナルサプライチェーン共同プロジェクトの推進 政府間協力、地方間協力で双方民間企業をサポート

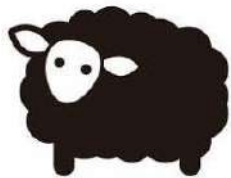


## 2.2 畜産業における可能性: IoT 活用による畜産業2.0

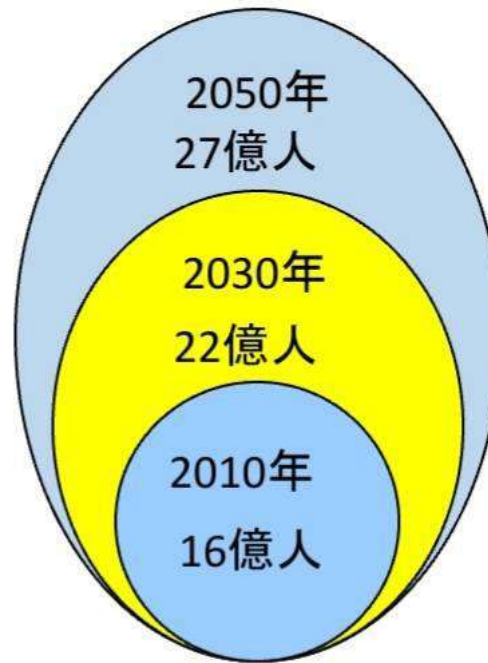
モンゴルは世界2番目の馬肉生産大国である  
アジア4番目の羊肉とヤギ肉生産大国

人口が340万人  
そのうち、遊牧民族30万人  
家畜が7千万頭

### プロジェクト事例:



を



イスラム人口



**ビジョン:** 遊牧民の生活向上に貢献する  
**ミッション:** 畜産業を輸出産業に変革する

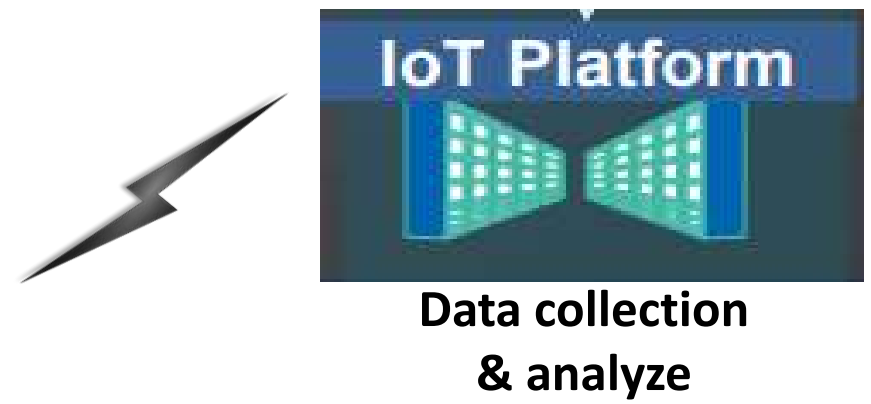
# 2.2 畜産業における可能性： IoT 活用による畜産業2.0

両国で持つものをかけ合わせて、モンゴル畜産食品を世界の市場へ



位置・移動情報

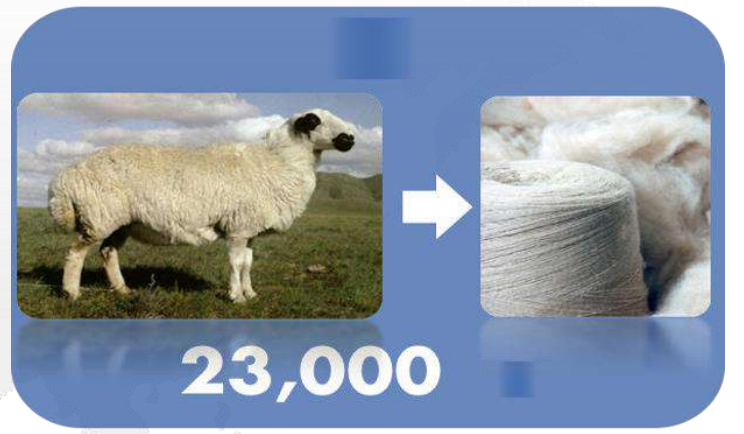
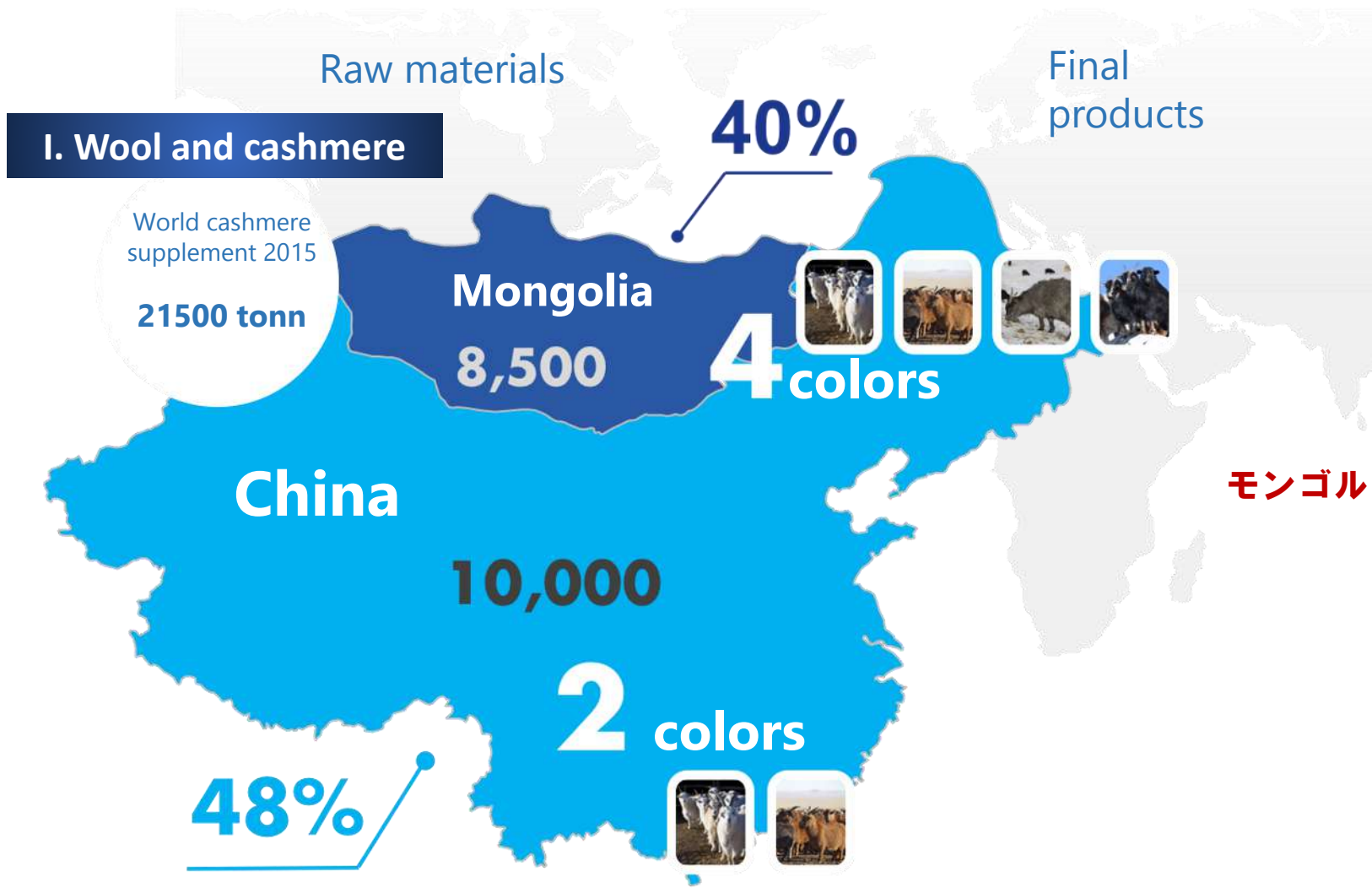
ネットワーク構成 & 運用



課題：  
家畜の健康に良い環境作り、  
疫病などが発生しないよう

# 2.2 畜産業における可能性：羊毛とカシミアで原毛の40%を供給

モンゴルはカシミアと羊毛のサステナビリティが可能な唯一の国である！



モンゴルは世界最大の動物細毛輸出大国である



## 2.2 畜産業における可能性：世界の40%の良質なカシミア原料を産出

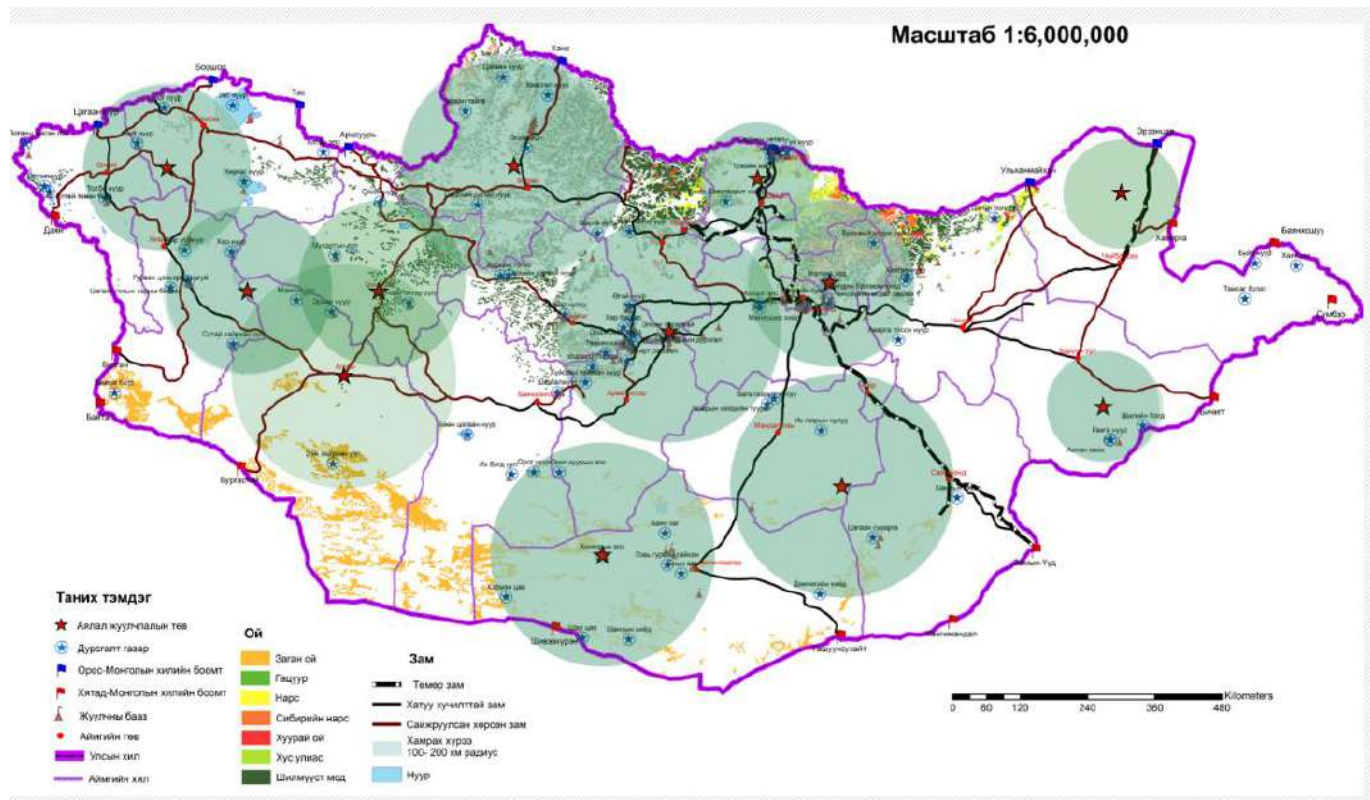
### 我が国の基幹産業の一つであるカシミア生産

**現在約80%が原毛のまま輸出されている。  
50%の原料が国内で二次加工・製品化されれば約4万人の新規雇用が想定。  
今後品質管理・企画・マーケティング戦略などの分野で立体的な取り組みが必要。  
カシミアのインターナショナル・サプライチェーンに挑む。**

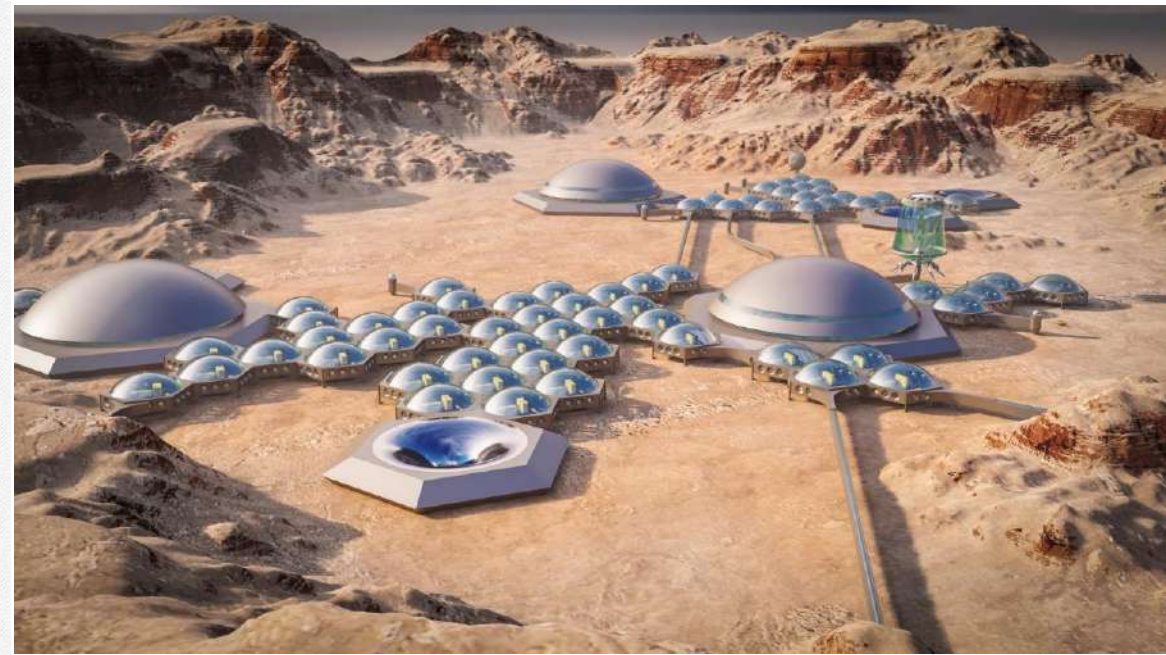


# 2.2 モンゴル経済多様化： 新空港の運営と観光産業の開発

**観光産業は、多くの人々に職と収入、そして喜びを与える、平和産業である**



MARS-V.com プロジェクト





# 2.4 インフラ開発整備： 観光産業 地域道路沿い道の駅の開発

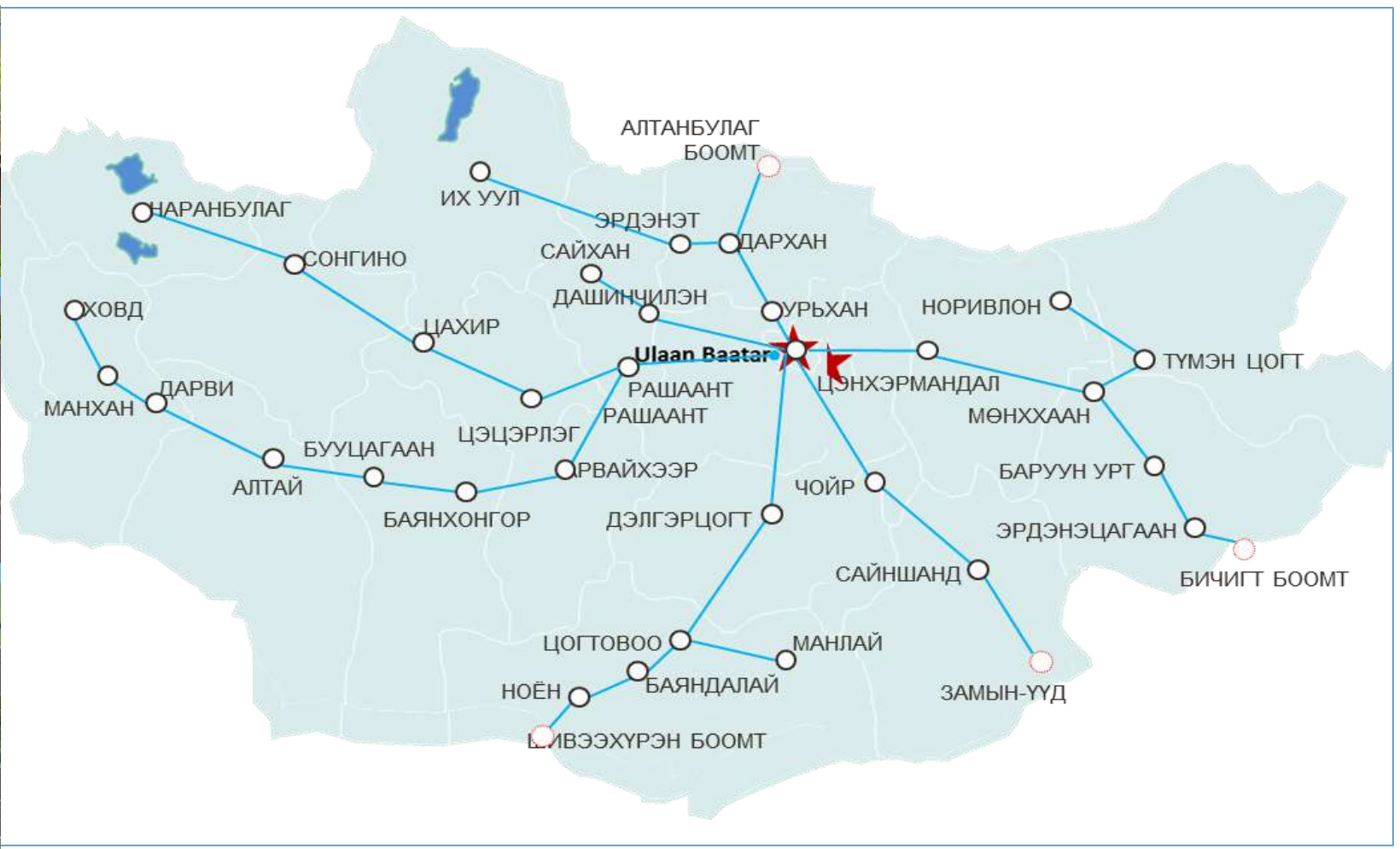
**A**  
クラス



**B**  
クラス



**C**  
クラス



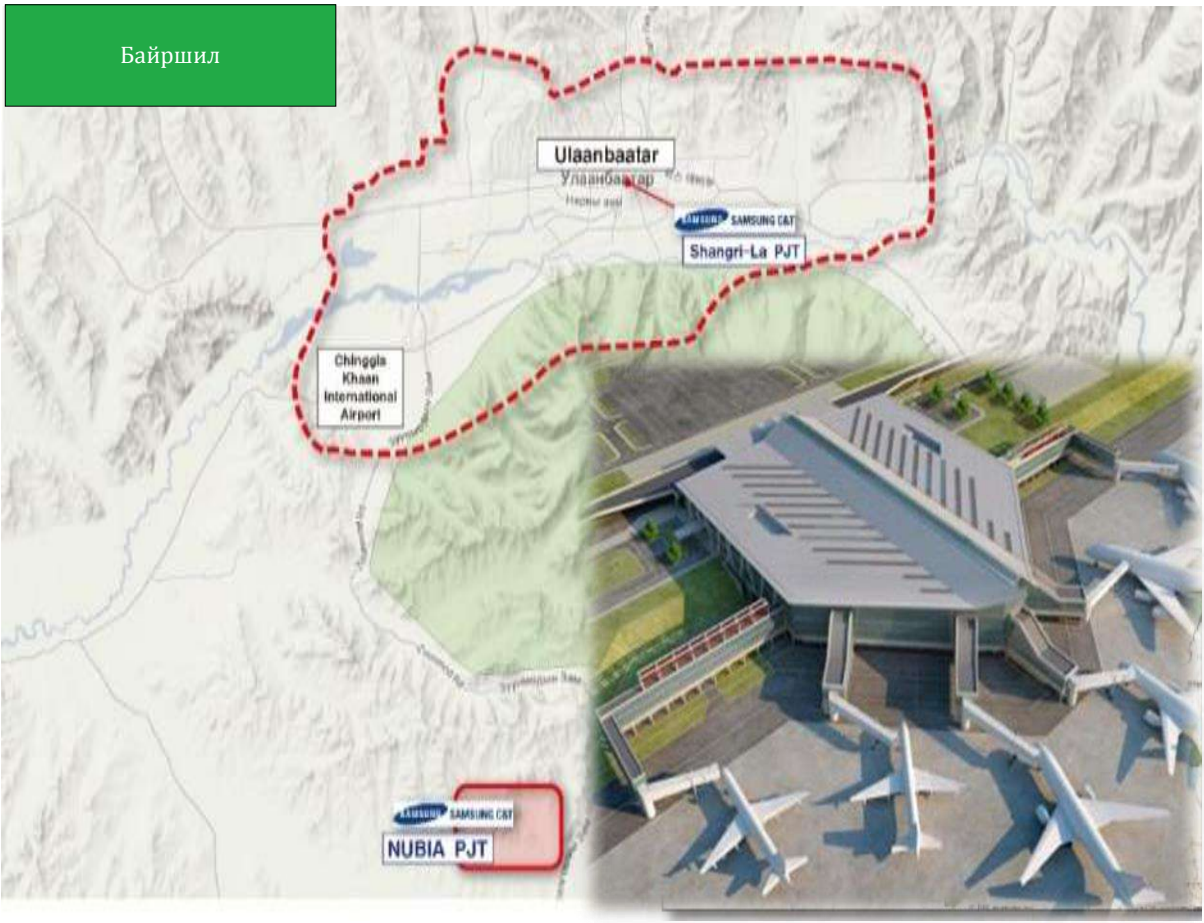
# 2.4 インフラ開発整備： 物流・ロジスティックスの構築



**地方経済開発のため、  
物流ネットワーク、  
トレースアビリティ  
システムの構築する  
地方観光インフラ整備**

## 2.5 新空港の運営： 内陸のど真ん中のハートランドを目指して

### 三菱商事、成田空港、羽田空港、JALUXの共同運営15年間

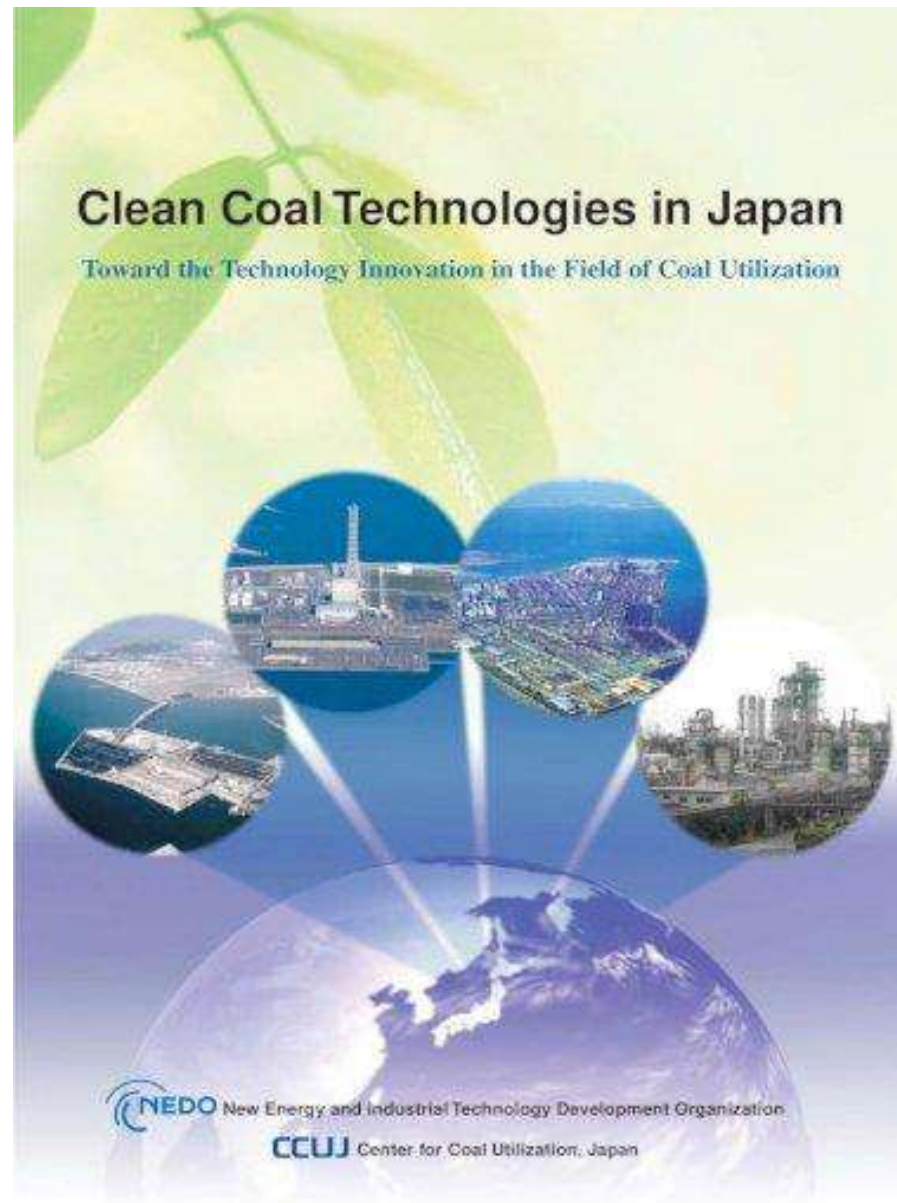


- ✓ **経済金融特区**
- ✓ **IR 観光特区**
- ✓ **国際的な物流センター、保税倉庫**
- ✓ **大規模ビニールハウス事業**  
(冬でも夏でも新鮮な野菜、果物、お花などを海外市場へ)

## 2.6 温室効果ガス削減による協力： Clean Coal Technology

ウランバートル市と、その衛星都市の開発に  
カーボンニュートラルの実験都市として、  
日本の技術力で世界にその模範を示しましょう！

重要課題：  
国の大資源である  
石炭大国モンゴル、  
その石炭をどう活用するか、  
例えば石炭を水素などへ資源化





## 2.6 資源の再利用： 使用済みバッテリーのリサイクル処理

2019年度モンゴルの自動車新旧輸入は69,472台の中65,372台、94%が日本車。

2020年度はコロナの影響で輸入は28%減少。しかし93%が日本車。

使用済みバッテリーは放置すれば社会問題！

リサイクル処理する事により色々な社会貢献ができる！



# 2.7 人材、各種エンジニアの育成に協力

2020年の時点で、  
日本在学中のモンゴル人留学生  
3,170人  
小中高・学校間の協力、  
大学間、研究開発の協力がもっと必要

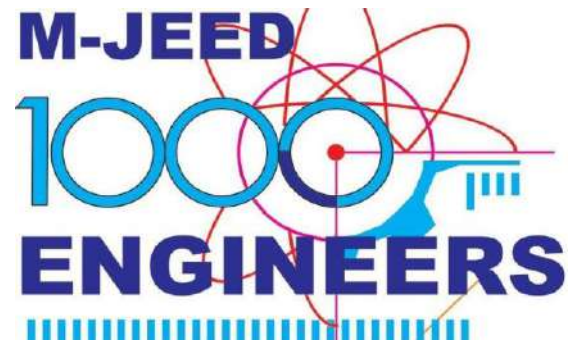
事例：日本式教育の新モンゴル高校、  
新モンゴル日馬富士学園などの、



# 2.7 工業分野におけるエンジニア育成のため： 世界が注目する高専

JICA、1,000人のエンジニア育成プロジェクト実施中

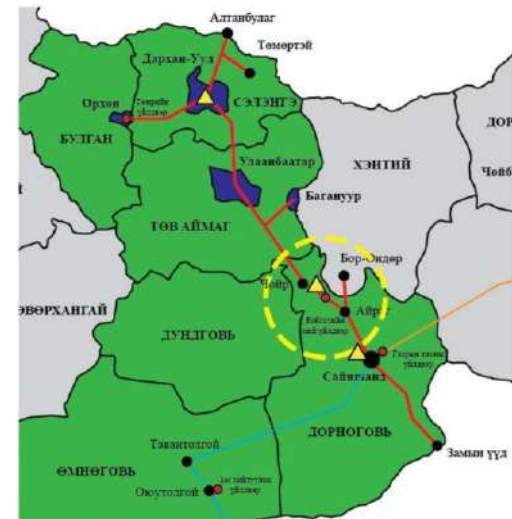
日本の高等専門学校(高専)で、  
機械工学、電気電子工学、建築学、情報システム工学などを学ぶ  
今後、2023年3月までに1,000人のモンゴル人が留学する予定



モンゴルの教育分野、人材育成に  
日本独自の高専型教育を導入  
すでにモンゴル国内に3校の高専が設立されており、  
日本と人材育成交流。



地下地上資源大国モンゴルに  
重軽工業・工業団地の開発  
そこに世界の留学生が研究開発できる  
国際高等専門学校の設立を  
ゴビスンベル県・チョイル市にて提案。



鉄道、道路、  
バックボーン、  
エネルギー資源、  
水資源、配電、  
インフラが  
揃っていて、  
中心部に位置

## 2.8 地域・地方間の協力関係強化、事例： 静岡県の地域外交

### 静岡県とモンゴル・ドルノゴビ県との交流、友好提携10周年、 これからコロナ禍でも交流深化

2011年7月に友好協定を結び、両県の交流は、  
経済、観光、文化、教育、環境保護などの幅広い分野に広がる。

特に環境分野では、

- 静岡県から上下水道技術職員の派遣や、
- ドルノゴビ県から技術研修員を受入れるなど、
- 高校生の相互派遣を定期的に行っているなど。

**モンゴル国の他県も、それぞれ特徴あり、  
日本の各県と、このような友好提携を希望。**





## 2. モンゴル経済多様化： 協力可能性のあるプロジェクト

- ✓ インターナショナルサプライチェーン： 物流インフラの開発、整備  
例： 保税倉庫、コールドチェーン、ロジスティク)
- ✓ 農産地開発： スプリンクラーの整備、サジー、蜂蜜など
- ✓ 畜産業： 食肉加工製品、カシミア、ウール、皮革製品、乳酸菌関連商品の開発など
- ✓ 観光産業： 道の駅の開発、宇宙旅行訓練センターなど
- ✓ 情報処理産業： AI開発(電通社)、ICT、バックアップ用大型データセンターの開発
- ✓ エネルギー産業： 再生エネルギー、蓄電システム、あらゆるエネルギー資源の活用
- ✓ 地下資源及び加工製造  
例： メガテックのシリカプロジェクト、TT高品質なコークス製造
- ✓ …… など

# 国際的な投資環境、フレームワーク

## 26カ国と二重税条約

Double Taxation Agreement

## 多数国間投資保証機関（MIGA） 設立によるソウル条約

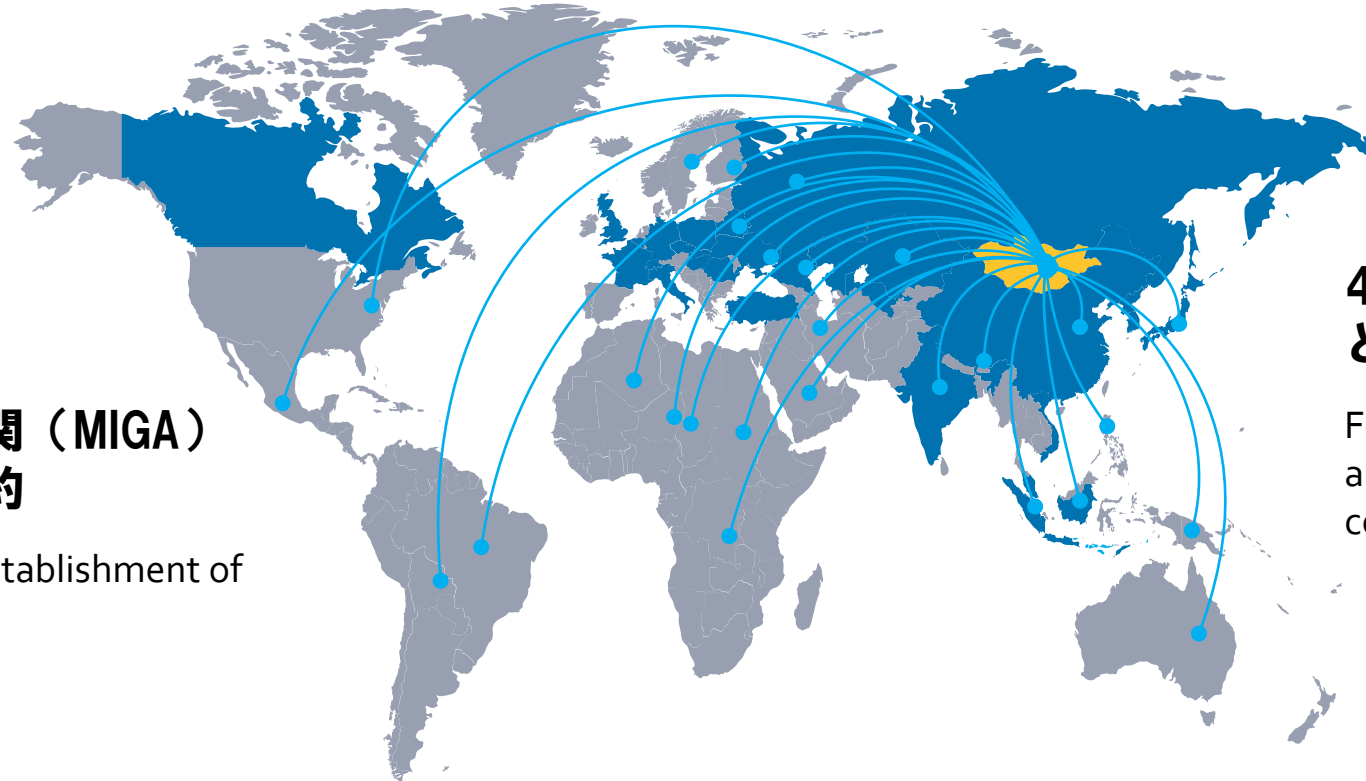
Seoul Convention on the establishment of  
MIGA

## 投資紛争解決によるワシントン条約

Washington convention on the Settlement of  
Investment Disputes

## 43カ国と外国投資保護 と推進条約

Foreign Investment Protection  
and Promotion Agreements, 43  
countries



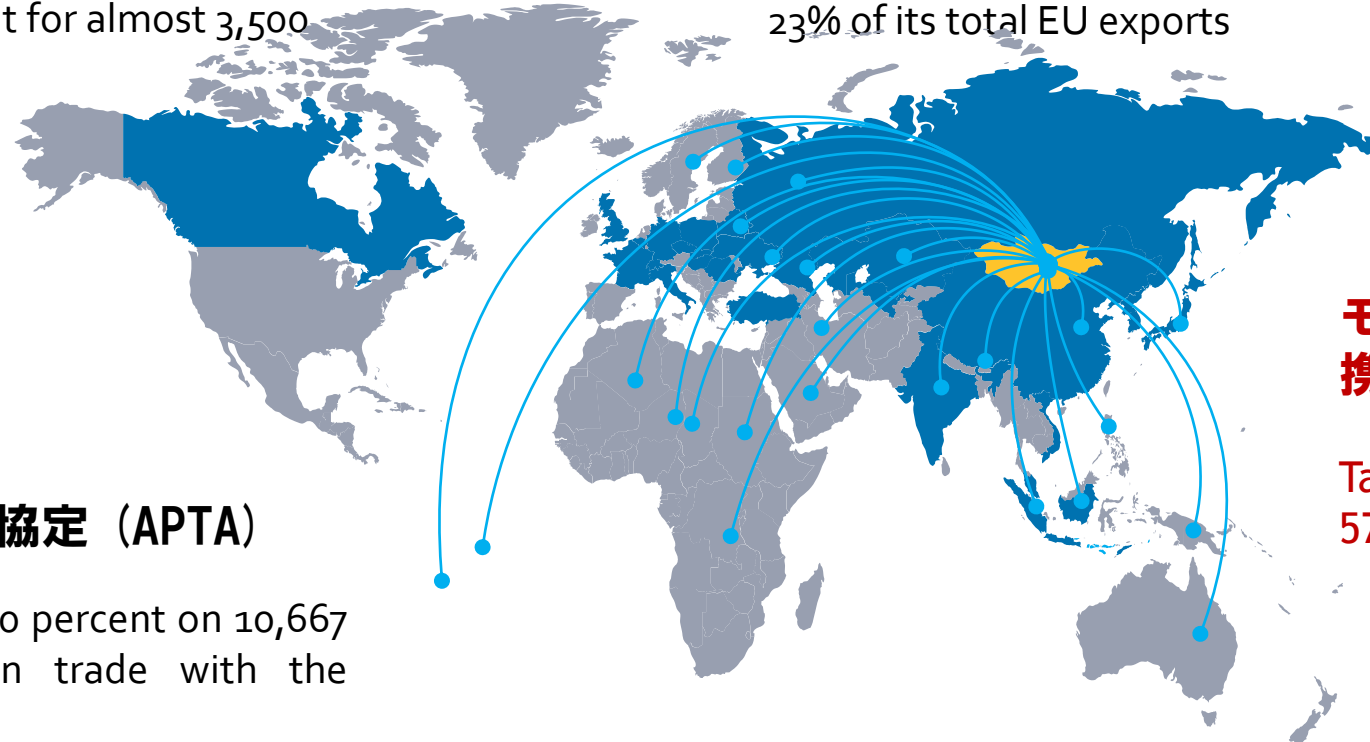
## 国際的な特惠関税貿易体制

### 米国 - モンゴル 一般特惠関税制度 (GSP) + モンゴル

Provides duty-free treatment for almost 3,500 products from Mongolia

### 欧州連合 - モンゴル 一般特惠関税制度 (GSP) + モンゴル

Tariff reductions on 7200 tariff lines  
Mongolia uses GSP+ preferences for around 23% of its total EU exports



### アジア太平洋貿易協定 (APTA)

Tariff discount of 5-100 percent on 10,667 types of products in trade with the member countries

### モンゴル日本経済連携協定 (EPA)

Tariff reductions on 5700 tariff lines

### 世界貿易機関

World Trade Organization /WTO/

### 3. モンゴル投資優遇措置

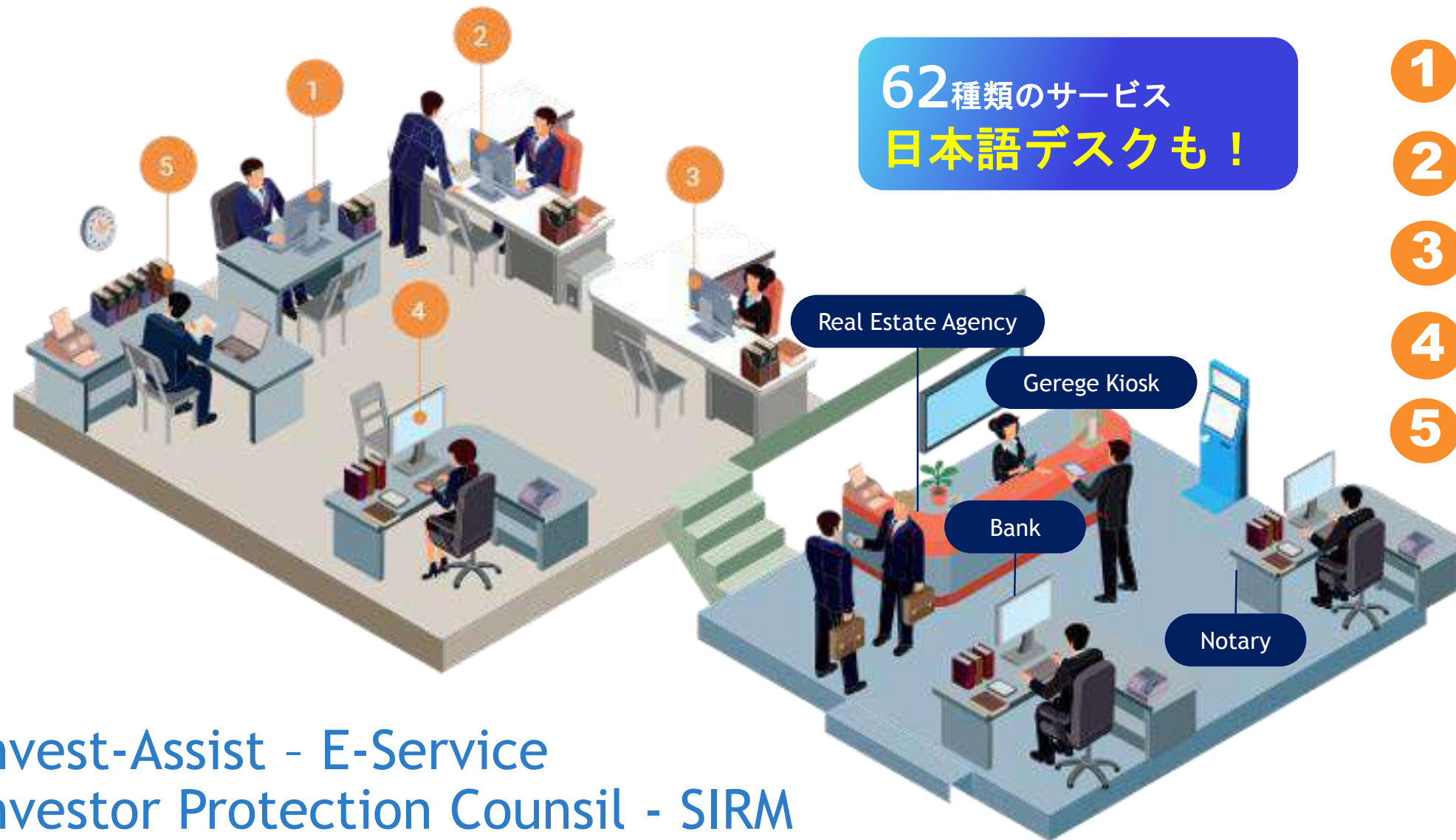
#### 税制上の優遇措置

- ✓ **政府との投資協定**  
5000億MNT（200億円相当分）以上の投資による
- ✓ **安定化証明書**  
法人税、付加価値税、  
関税、地下資源搾取料
- ✓ **経済特区（フリーゾーン）**  
初期5年間の税金免除
- ✓ **中小企業**  
設備免税

#### 非税制上の優遇措置

- ✓ **革新的なプロジェクトと製造**  
財務保証
- ✓ **フリーゾーン、産業技術工業団地**  
コンベンションサービス  
/税関を提供する
- ✓ **土地利用権**  
最大60年 + 40年間 / 契約による /
- ✓ **雇用料の免除**  
インフラ、製造産業、  
教育、科学部門

# 投資誘致サービス : One Stop Service Center



- ① 国家開発庁
- ② 国家登記庁
- ③ 外国籍庁
- ④ 国税庁
- ⑤ 社会保険庁

Invest-Assist - E-Service  
Investor Protection Council - SIRM

# 今後のモンゴルイベント、資料のご案内

- ※ Invest Mongolia Japan 2021: オンラインフォーラム 5月下旬
- ※ モンゴル中小企業対日輸出促進オンラインセミナー: 2021年6月下旬
- ※ モンゴル日本官民合同協議会: 2021年11月下旬にウランバートルで開催予定
- ※ モンゴル国家開発庁と駐日モンゴル国大使館で、毎月配信する情報誌・日本語版  
Monthly Newsletter for Foreign Investor
- ※ JICA モンゴルビジネス環境ガイド 2020年版:  
[https://www.jica.go.jp/mongolia/office/activities/environment\\_guide/index.html](https://www.jica.go.jp/mongolia/office/activities/environment_guide/index.html)
- ※ 駐日モンゴル国大使館、モンゴル国スペシャルガイド 2021年5月に発行、配信



**ご清聴まことに  
ありがとうございました。**

ご質問等は駐日モンゴル国大使館まで  
ご遠慮なくお問い合わせくださいませ。